メール

ｉモードメールとは 214

ｉモードメールを作成する

簡単な操作でｉモードメールを作成して送信する .....＜簡単メール作成・送信＞ 214
ｉモードメールを作成して送信する .....＜ｉモードメール作成・送信＞ 217
よく送る相手にボタン２つでメールを作成する .....＜ツータッチメール＞ 221
例文を利用してメールを作成する .....＜メール例文＞ 221
ｉモードメールを装飾して送信する .....＜かんたんデコメール®作成＞ 223
作成中のｉモードメールを保存しておき、あとで送信する
.....＜ｉモードメール保存＞ 224
ｉモードメールにデータを添付して送信する..... 225
未送信／送信したｉモードメールを見る.....＜未送信／送信メール＞ 231

ｉモードメールを受信・操作する

ｉモードメールを受信したときは .....＜ｉモードメール受信＞ 232
ｉモードメールを選択して受信する 234
ｉモードメールがあるかどうかを問い合わせる .....＜ｉモード問合せ＞ 235
受信したｉモードメールを見る.....＜受信メール＞ 236
ｉモードメールに返事を出す .....＜ｉモードメール返信＞ 238
ｉモードメールを他の宛先に転送する.....＜ｉモードメール転送＞ 239
選択受信添付データを取得する .....＜選択受信添付データ＞ 239
自動受信添付データを操作する .....＜自動受信添付データ＞ 240
ｉモードメールに添付されたデータを削除する 244
メールを自動的にフォルダに振り分ける .....＜メール振り分け設定＞ 244

メールの設定を行う

iモードメールに付ける署名を登録する……＜署名設定＞ 247
らくらく返信を設定する……＜らくらく返信設定＞ 247
らくらく返信の本文を編集する……＜らくらく返信本文編集＞ 248
添付データを自動受信するかどうかを設定する……＜添付データ受信設定＞ 248
添付されたメロディを自動演奏するかどうかを設定する…… 249
緊急速報「エリアメール」とは…… 249

SMSを使う

SMSを作成して送信する……＜SMS作成・送信＞ 251
作成中のSMSを保存しておき、あとで送信する……＜SMS保存＞ 253
未送信／送信したSMSを見る……＜未送信／送信メール＞ 253
SMSを受信したときは……＜SMS受信＞ 254
SMSがあるかどうかを問い合わせる……＜SMS問合せ＞ 255
受信したSMSを見る……＜受信SMS＞ 255
SMSに返事を出す……＜SMS返信＞ 256
SMSを他の宛先に転送する……＜SMS転送＞ 257
SMSをFOMAカードに保存する…… 257
SMSの設定をする……＜SMS設定＞ 260

メールを管理する

メールを管理する…… 261

メールの便利な機能

メールの便利な機能…… 266

iモードメールとは

iモードを契約するだけで、iモード端末間はもちろん、インターネットを経由してe-mailでのやりとりができます。
テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内で10個までデータ（写真やビデオなど）を添付することができます。また、お買い上げ時に登録されているメールテンプレートを利用して簡単に装飾されたメールを送信できます。

- iモードメールの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- iモードご契約時のメールアドレスは次のようになります。

新規にiモードをご契約の場合
@マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、iモード契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。
〈例〉abc1234～789xyz@docomo.ne.jp

自分のメールアドレスを確認・変更する

1 待受画面で▶「7メールアドレスを確認・変更する」を押す
サイトに接続されます。

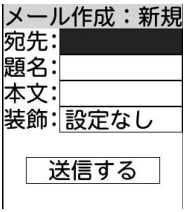
2 画面の指示に従ってメールアドレスを確認または変更する
- 以降の操作は『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

お知らせ
- らくらくiメニューの「料金&お申込・設定」を選択▶決定▶「オプション設定」を選択▶決定▶「メール設定」を選択▶決定を押すと、同様に操作できます。

簡単メール作成・送信

簡単な操作でiモードメールを作成して送信する

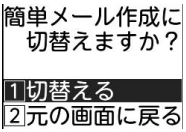
1 待受画面で✉を1秒以上押す



＜メール作成画面＞

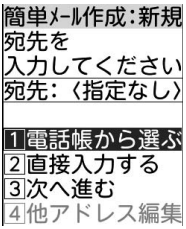
- 前回、簡単メール作成でメールを作成した場合は、操作3の画面が表示されます。

2 電話帳を押す



3 「1切替える」を押す

4 「1文章のみ」を押す



■ 音声を録音して添付する（音声メール）：「2音声」を押す
- 以降の操作→p.227「■音声を添付する（音声メール）」操作②～④
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ ビデオを撮影して添付する（iモーションメール）：「3ビデオ」▶「1今から撮影する」を押す
- 以降の操作→p.228「■ビデオを撮影して添付する（iモーションメール）」操作②～④
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ ビデオをアルバムから選択して添付する（iモーションメール）：「3 ビデオ」▶「2アルバムから選ぶ」を押す
- 以降の操作→p.229「■ビデオをアルバムから選択して添付する（iモーションメール）」操作②～③
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真を撮影して添付する：「4 写真」▶「1今から撮影する」を押す
- 以降の操作→p.227「■写真を撮影して添付する」操作②～③
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真をアルバムから選択して添付する：「4写真」▶「2アルバムから選ぶ」を押す
- 以降の操作→p.228「■写真をアルバムから選択して添付する」操作②
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 手書きメモを撮影して添付する（手書きメール）：「5手書きメモ」を押す
- 以降の操作→p.230「■手書きメモを撮影して添付する（手書きメール）」操作②～③
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 位置情報を添付する（位置メール）：「6位置情報」を押す
- 以降の操作→p.307「位置情報貼付け／送信／登録」
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ トルカを添付する：「7トルカ」を押す
- 以降の操作→p.230「■トルカを添付する」操作②
操作後に操作4の画面が表示されます。

5 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

操作4の画面が表示されます。
- 半角50文字以内で入力します。英字、数字、記号を入力できます。
- iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に1あ：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に✂：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ 電話帳から選択する：
①「1電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.93

② 送信する相手を選択▶決定を押す
送信する相手のメールアドレスの選択画面が表示されます。

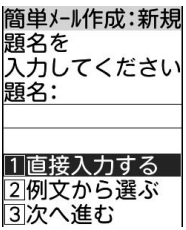
③ メールアドレスを選択▶決定を押す
操作4の画面に戻ります。

■ 追加した宛先を編集する：
- 通常のメール作成で宛先を追加して、簡単メールに切り替えた場合に操作できます。

①「4他アドレス編集」▶編集するメールアドレスを選択▶決定を押す
宛先入力画面が表示されます。

② 宛先を編集▶決定▶電話帳を押す
操作4の画面に戻ります。

6 「3次へ進む」を押す



■ 操作4で音声を添付したとき
次の画面が表示されます。

- 題名には「音声メール」、本文には「音声付メールです。」と入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。
  1 **このまま送信**：このまま i モードメール（音声メール）を送信します。操作13に進みます。
  2 **題名本文を変更**：題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 操作4で手書きメモを添付したとき
次の画面が表示されます。

- 題名には「手書きメール」、本文には「手書きメールです。」と入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。
  1 **このまま送信**：このまま i モードメール（手書きメール）を送信します。操作13 に進みます。
  2 **題名本文を変更**：題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 操作4で位置情報を添付したとき
次の画面が表示されます。

- 題名には「位置メール」、本文には「位置情報付きメールです。」と位置情報URLが入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。
  1 **このまま送信**：このまま i モードメール（位置メール）を送信します。操作13に進みます。
  2 **題名本文を変更**：題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

7 「1直接入力する」▶題名を入力▶決定を押す

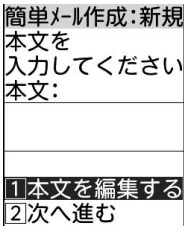
操作6の画面が表示されます。

- 全角15文字、半角30文字以内で入力します。
- 音声で文字入力できます。→p.414

■ 例文から選択する：「2例文から選ぶ」▶例文を選択▶決定を押す
例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作6の画面に戻ります。

- すでに入力中の項目がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。→p.222「メール作成時に例文を使う」操作3

8 「3次へ進む」を押す

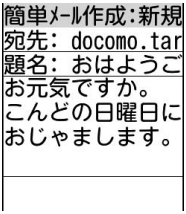


9 「1本文を編集する」▶本文を入力▶決定を押す

操作8の画面が表示されます。

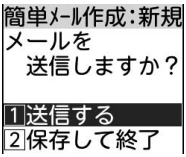
- 全角5000文字、半角10000文字以内で入力します。
- #マナー：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。
- 音声で文字入力できます。→p.414

10 「2次へ進む」を押す



- メニュー：作成したｉモードメールを修正します。操作3の画面が表示されます。

11 内容を確認▶決定を押す



1**送信する**：ｉモードメールを送信します。
2**保存して終了**：作成したｉモードメールを「未送信のメールを見る」に保存して終了します。

12 「1送信する」を押す

ｉモードメールが送信されます。
送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 接続中画面で決定：接続を中止します。
- 送信中画面で電話帳：送信を中止します。ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信されたｉモードメールは、「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.231
- 圏外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。
  圏内自動送信に設定しているｉモードメールが5件未満の場合は決定を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。→p.219「圏内自動送信の設定について」
  圏内自動送信に設定しているｉモードメールが5件以上の場合は決定を2回押すと、メール作成画面に戻ります。送信できなかったｉモードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.231

13 決定を押す

待受画面に戻ります。

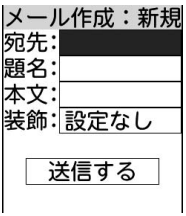
お知らせ

- 簡単メール作成・送信についての注意事項は「ｉモードメールを作成して送信する」のお知らせをご覧ください。→p.219

ｉモードメール作成・送信

ｉモードメールを作成して送信する

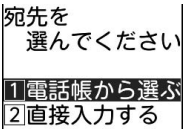
1 待受画面で✉を1秒以上押す



＜メール作成画面＞

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、電話帳▶「1切替える」を押します。

2 宛先欄を選択▶決定を押す



■ ワンタッチダイヤルボタンから宛先を選択する：宛先欄を選択▶ワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す

ワンタッチダイヤルに登録した名前が宛先欄に入力されます。操作4に進みます。

- ワンタッチダイヤルにはあらかじめ登録しておく必要があります。→p.101
- すでに宛先が入力された宛先欄を選択して操作すると、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは「1上書きする」を押します。

3 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

操作1の画面が表示されます。

- 半角50文字以内で入力します。英字、数字、記号を入力できます。
- iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に1あ：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に✱：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ 電話帳から宛先を選択する：

①「1電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索する

- 検索方法→p.93

② 送信する相手を選択▶決定を押す

送信する相手のメールアドレスの選択画面が表示されます。

③ メールアドレスを選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。電話帳に登録した名前が宛先欄に入力されています。

4 題名欄を選択▶決定▶題名を入力▶決定を押す

操作1の画面が表示されます。

- 全角15文字、半角30文字以内で入力します。
- 音声で文字入力できます。→p.414

5 本文欄を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す

操作1の画面が表示されます。

- 全角5000文字、半角10000文字以内で入力します。
- #：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。
- 音声で文字入力できます。→p.414

6 「送信する」を選択▶決定を押す

iモードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 接続中画面で決定：接続を中止します。
- 送信中画面で 電話帳：送信を中止します。ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信されたiモードメールは、「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.231
- 圏外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。

  圏内自動送信に設定しているiモードメールが5件未満の場合は決定を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。

  - 以降の操作は「圏内自動送信の設定について」をご覧ください。→p.219

  圏内自動送信に設定しているiモードメールが5件以上の場合は決定を2回押すと、メール作成画面に戻ります。送信できなかったiモードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.231

■ 署名付きで送信する：メニュー▶「3署名付きで送信」を押す

本文の最後に署名が挿入されて送信されます。

- 署名はあらかじめ登録しておく必要があります。→p.247

7 決定を押す

待受画面に戻ります。

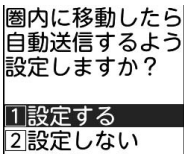
圏内自動送信の設定について

圏外のために i モードメールを送信できなかったときは、圏内に移動したときに自動送信するように設定できます。

- 最大5件設定できます。
- 圏内自動送信の設定を解除することができます。→p.225

圏内自動送信を設定する

圏外にいるときに i モードメールを送信しようとすると、圏外の旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、次の画面が表示されます。



1 **設定する**：圏内自動送信を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻り、ディスプレイに が表示されます。
圏内自動送信を設定した i モードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。

2 **設定しない**：通常の i モードメールとして「未送信のメールを見る」に保存され、メール作成画面に戻ります。

圏内になると

圏内になると、圏内自動送信に設定した i モードメールが自動的に送信されます。送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、何もせずに約3秒間経過すると待受画面に戻ります。

- 送信が完了するまで、最大2回再送されます。

■ 送信に失敗したとき

- 自動送信中に中断したときや失敗したときは、送信に失敗したメールがある旨のメッセージが表示されます。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「自動送信メール失敗」と表示されます。決定を押すと待受画面に戻り、ディスプレイに が表示されます。
  失敗した i モードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。
  保存された i モードメールは自動で再送信されませんので、未送信メールから再送信してください。→p.225
- 「未送信のメールを見る」に保存された圏内自動送信に失敗した i モードメールを選択して決定を押すと、失敗の理由が表示されます。
- 圏内自動送信に失敗したすべての i モードメールの未送信理由を確認してメール編集画面になったときや、圏内自動送信の設定の解除、 i モードメールの削除、メール連動型 i アプリ用のフォルダに移動、FOMAカードの差し替えなどによって圏内自動送信に失敗した i モードメールがなくなると、 は消えます。

お知らせ

- 送信が正常に終了したときは、i モードメールが「送信したメールを見る」（→p.231）に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない古い送信メールから順に上書きされます。残しておきたい送信メールは保護してください。→p.263
- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、i モードメールを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要な i モードメール、SMSを削除してください。→p.262

- 送信するiモードメールのサイズが未送信／送信メールの保存領域の空きを超えるときは、不要な未送信／送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。送信する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメールを削除します。
- 全角・半角の空白や改行も本文の文字数に含まれます。
- 絵文字を入力したiモードメールを他社携帯電話に送信すると、自動的に受信側の類似絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことや、該当する絵文字がない場合に文字または■に変換されることがあります。
- 一部の絵文字は、相手のiモード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。
- 電波状態により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、iモードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」からiモードメールを編集して送信できます。→p.231
- iモードメールを正常に送信できていても、電波状態によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。
- ドコモ以外のメールアドレスにiモードメールを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。

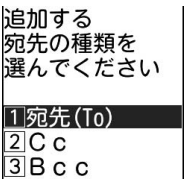
メールの宛先追加

iモードメールを最大5人の相手に同時に送信（同報送信）できます。

1 iモードメールを作成する

- 操作方法→p.217「iモードメールを作成して送信する」操作1～5

2 メニュー▶「7宛先を追加」を押す



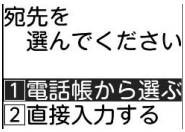
1宛先（To）：送信相手のメールアドレスを入力します。
宛先（To）に1件も入力していないメールは送信できません。

2Cc：直接の送信相手（宛先（To））以外にメールの内容を知らせたい宛先を追加します。

3Bcc：宛先（To）やCcに設定した送信相手に知らせたくない宛先を追加します。入力したメールアドレスは他の送信相手には表示されません。

- 宛先種別（宛先（To）、Cc、Bcc）を変更する場合は、変更する宛先を選択▶メニュー▶「9宛先種別を変更」▶変更する宛先の種類を押します。
- 追加した宛先を削除する場合は、削除する宛先を選択▶メニュー▶「8宛先を削除」▶「1削除する」を押します。

3 「1宛先（To）」～「3Bcc」のいずれかを押す



4 宛先の入力方法を選択し、宛先を入力して送信する

- 操作方法は、宛先欄が1件の場合と同様です。→p.218「iモードメールを作成して送信する」操作3以降
- 宛先をさらに追加する場合は、操作2～4を繰り返し行います。

お知らせ

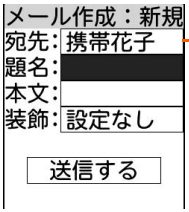
- 「宛先（To）」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

ツータッチメール

よく送る相手にボタン2つでメールを作成する

ボタンを2つ押すだけで、短縮ダイヤルを設定（→p.108）した相手の宛先が入力されたiモードメールやSMSの作成画面を表示することができます。

1 待受画面で電話帳No（0わをん～9ら）を入力▶✉を押す



- 以降の操作→p.214「簡単な操作でiモードメールを作成して送信する」操作4以降、p.218「iモードメールを作成して送信する」操作4以降

■ SMS作成画面を表示する：**電話帳No（0わをん～9ら）を入力▶✉を1秒以上押す**

入力した電話帳Noに登録した名前が宛先に入力されてSMS作成画面が表示されます。

- 以降の操作→p.252「SMSを作成して送信する」操作4以降

お知らせ

- 入力した電話帳Noの電話帳データに電話番号やメールアドレスを登録していない場合や、電話帳データを登録していない場合、宛先がない／該当する電話帳データがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、宛先が設定されていないiモードメール／SMS作成画面が表示されます。
- 複数の電話番号やメールアドレスを登録している相手を選択してメールを作成すると、1件目の電話番号やメールアドレスが宛先に設定されます。

メール例文

例文を利用してメールを作成する

例文とは、本文の先頭に同じ文章を入れたり、類似の内容を何度も送信したりするために、あらかじめiモードメールの内容を登録しておく機能です。例文を呼び出して内容を追加・修正するだけで、簡単にiモードメールを作成できます。

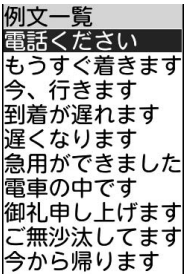
- お買い上げ時は次の例文が登録されています。

題　名	本　文
電話ください	手が空いたら連絡ください。
もうすぐ着きます	駅まで迎えに来てください。
今、行きます	今、待ち合わせ場所に向かっています。
到着が遅れます	すみません、待ち合わせに遅れます。
遅くなります	ご飯はいりません。また連絡します。
急用ができました	急用ができました。また連絡します。
電車の中です	今、電車の中なので、後で連絡します。
御礼申し上げます	先日はありがとうございました。楽しかったです。
ご無沙汰してます	ご無沙汰しております。お暇なときにでもメールください。
今から帰ります	○○時ごろ、家に着きます。

- SMSには使用できません。

例文を使ってｉモードメールを作成

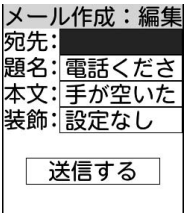
1 待受画面で✉▶「3例文を使ってメールを作る」を押す



● 電話帳：例文の内容を表示します。

2 読み込む例文を選択▶決定を押す

例文の内容がメール作成画面に入力されます。



● 以降の操作→p.214「簡単な操作でｉモードメールを作成して送信する」操作4以降、p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作2以降

メール作成時に例文を使う

1 メール作成画面を表示する

● 操作方法→p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作1

2 メニュー▶「6例文を使う」▶「1例文を呼出す」を押す

3 読み込む例文を選択▶決定を押す

● すでに入力中の項目がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。
「1本文のみ上書き」を押すと、本文に入力中の文章を消去して例文を読み込みます。
「2すべて上書き」を押すと、入力中の文章を消去して例文を読み込みます。
「3上書きしない」を押すと、例文の読み込みを中止します。

4 決定を押す

例文が読み込まれ、メール作成画面に戻ります。

● 以降の操作→p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作2以降

例文を編集して保存

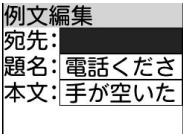
FOMA端末に保存されている例文の内容を編集します。

● お買い上げ時に登録されている例文を編集しても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。→p.223

1 待受画面で✉▶「8メールを設定する」▶「2例文を編集する」を押す

例文一覧が表示されます。

2 編集する例文を選択▶メニュー▶「1編集する」を押す



● 編集方法はｉモードメールを作成する場合と同様です。→p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作2～5

3 編集した後に電話帳を押す

保存先を選ぶ画面が表示されます。

4 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文を上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1上書きする」を押す

例文を上書きした旨のメッセージが表示されます。決定を押すと例文一覧に戻ります。

作成したiモードメールを例文として保存

FOMA端末に保存されている例文に、作成した例文を上書き保存します。

- 宛先、題名、本文のいずれかを設定すると登録できます。
- 最大10件登録できます。
- 添付データは例文に保存できません。
- お買い上げ時に登録されている例文に上書きしても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。→p.223

1 例文に保存する内容を作成する

- 作成方法→p.217「iモードメールを作成して送信する」操作1～5

2 メニュー▶「6例文を使う」▶「2例文に保存」を押す

保存先を選ぶ画面が表示されます。

3 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文に保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1保存する」を押す

例文を保存した旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

メール作成画面に戻ります。

- 戻るを押して、「1保存して終了」▶決定または「2保存せずに終了」を押すと待受画面に戻ります。

例文のリセット

1 待受画面でメール▶「8メールを設定する」▶「2例文を編集する」を押す

例文一覧が表示されます。

2 初期化する例文を選択▶メニュー▶「2初期状態に戻す」▶「1選択1件」を押す

例文をお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと例文一覧に戻ります。

- すべての例文をお買い上げ時の状態に戻すときは、メニュー▶「2初期状態に戻す」▶「2全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押します。

かんたんデコメール®作成

iモードメールを装飾して送信する

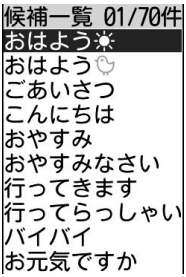
お買い上げ時に登録されているメールテンプレートを利用して、装飾したiモードメール（デコメール®）を送信できます。

- お買い上げ時は、70件のメールテンプレートが保存されています。
- 簡単メール作成からはデコメール®を作成できません。
- 本文は全角100文字、半角200文字以内で入力します。
- データの添付、署名を付けての送信はできません。
- メールテンプレートを設定中は例文を利用できません。
- 次の場合は、メールテンプレートの設定は解除されます。
  - 保存した場合（中断や送信失敗で自動保存された場合を除く）
  - 送信したデコメール®を編集した場合

1 メール作成画面を表示する

- 操作方法→p.217「iモードメールを作成して送信する」操作1

2 装飾欄を選択▶決定を押す



- メニュー：メール作成画面に戻ります。
- ‹ ›：前後のページを表示できます。
- 電話帳：すでにメールテンプレートを設定していた場合は、設定を解除できます。
- すでに本文に全角101文字、半角201文字以上を入力している場合は、装飾できない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、メール作成画面に戻ります。

3 読み込むメールテンプレートを選択▶決定を押す

メールテンプレート詳細画面が表示されます。

- メニュー：候補一覧に戻ります。
- 電話帳：すでにメールテンプレートを設定していた場合は、設定を解除できます。

4 内容を確認▶決定を押す

題名欄に設定したメールテンプレートの題名が入力され（すでに入力されていた場合を除く）、装飾欄に「設定あり 装飾」が入力されたメール作成画面に戻ります。

- 本文を入力した後に、操作2～3を繰り返すと、本文入力後のイメージを確認できます。
- メール作成画面でメニュー▶「0デコメールサイズ確認」を押すと、送信するデコメール®のバイト数が確認できます。決定を押すと、元の画面に戻ります。
- 以降の操作→p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作2以降

お知らせ

- 10000バイトを超えるデコメール®を対応端末に送信すると、相手の端末によっては閲覧用URLが記載されたメールを受信します。
- デコメール®を非対応端末に送信すると、閲覧用URLが記載されたメールを受信します。ただし、デコメール®のサイズが10000バイトを超えるときは、相手の端末によっては本文のみのメールになり、閲覧用URLを受信できない場合があります。

ｉモードメール保存

作成中のｉモードメールを保存しておき、あとで送信する

作成中のｉモードメールを送信せずに保存したり、保存したｉモードメールを再編集して送信したりできます。

作成中のｉモードメールの保存

- 宛先、題名、本文、添付データのいずれかを入力、設定すると保存できます。
- 最大保存件数→p.513

1 ｉモードメールを作成する

- 操作方法→p.217「ｉモードメールを作成して送信する」操作1～5

2 メニュー▶「2保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

- ｉモードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.231

お知らせ

- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な未送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の未送信メールを削除します。

送信・保存したiモードメールの編集・送信

送信したiモードメールや、送信せずに保存したり送信に失敗したりした未送信のiモードメールを、編集して送信できます。

〈例〉未送信メールを再編集する

1 待受画面で[メール]▶「4未送信のメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押す

未送信メール一覧が表示されます。

- 送信メールを再編集する場合は、待受画面で[メール]▶「5送信したメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押します。

2 編集するiモードメールを選択▶[決定]を押す

- 送信したメールを再編集するときは、編集するiモードメールを選択▶[電話帳]を押します。
- 以降の操作→p.215「簡単な操作でiモードメールを作成して送信する」操作5以降、p.217「iモードメールを作成して送信する」操作2以降

お知らせ

- iモードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→p.249）、メロディが添付されている送信メールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは[決定]または[戻る]を押します。

圏内自動送信の設定を解除

圏外のときに設定したiモードメールの圏内自動送信を解除します。

1 待受画面で[メール]▶「4未送信のメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]▶圏内自動送信が設定されているiモードメールを選択▶[メニュー]▶「8圏内送信解除」を押す

圏内自動送信設定を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1解除する」を押す

圏内自動送信設定を解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すと未送信メール一覧に戻ります。

お知らせ

- 次の場合でも圏内自動送信の設定は解除されます。
  - 「未送信のメールを見る」に保存された圏内自動送信を設定したiモードメールを選択▶[決定]を押した場合
  - FOMAカードを差し替えた場合
  - 接続先変更（→p.196）で接続先または接続先アドレスを変更した場合

iモードメールにデータを添付して送信する

iモードメールに画像やメロディを添付したり、FOMA端末で撮影した写真や手書きメモ、ビデオ、音声を添付したりして、送信できます。

- 添付データは最大10件、合計2Mバイトまで添付できます。

● 添付可能なデータは次のとおりです。

データの種類	添付の条件
メロディ	SMF形式、MFi形式のメロディのみ添付できます。
画像※1	JPEG形式、GIF形式の画像やアニメーションのみ添付できます。
手書きメモ※1	—
動画／iモーション※2	• MP4形式の動画／iモーションのみ添付できます（ASF形式や部分的に取得した動画／iモーションは添付できません）。 • 再生制限が設定（→p.350）されているものは添付できません。※3
音声※2	MP4形式のみ添付できます。
トルカ※4	• 「利用済みトルカ」フォルダ内のトルカは添付できません。 • おサイフケータイ対応サービス提供者の設定によっては添付できません。

※1 受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URLが記載されたメールとして受信したり、添付データとして受信したりします。また、正しく受信や表示されなかったり、粗く表示される場合があります。なお、添付データとして受信しても対応していないサイズの場合は表示できないことがあります。
手書きメモは画像として添付されます。

※2 映像のある動画／iモーションは、受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URLが記載されたメールとして受信したり、添付データとして受信したりします。また、正しく受信や表示がされなかったり、粗く表示されたり、連続静止画に変換されて表示されたりする場合があります。表示サイズが128×96（ドット）、176×144（ドット）以外は添付できません。
2Mバイト対応機種以外のiモード端末に送信する場合は、ビデオサイズ（容量）を「メール添付・小」で撮影した動画をおすすめします。
録音した音声は、映像のない動画／iモーションとして添付されます。iモーションメール非対応の端末へ送信した場合、音声は削除されます。

※3 再生制限が設定されていないものでも添付できない場合があります。

※4 受信側がトルカ対応機種の場合でも、機種によってはトルカ（詳細）を受信できない場合があります。

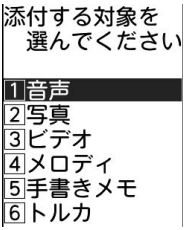
● メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータ（この端末でファイル制限を「設定する」にしたデータを除く）、FOMAカード動作制限機能が設定されているデータは添付できません。

● movaサービスのiモード端末へ送信する場合は、JPEG形式の画像（最大500Kバイト）1枚のみ添付できます。送信相手の端末にはURLの記載されたメール（iショット）として受信されます。その際、送信できるメール本文の文字数は全角184文字（369バイト）以内です。それ以外の添付データは削除されます。

1 メール作成画面を表示する

● 操作方法→p.217「iモードメールを作成して送信する」操作1

2 メニュー▶「4添付データ」▶「1追加する」を押す



3 「1音声」～「6トルカ」のいずれかを押す

● 録音済みの音声を添付する場合は「■ビデオをアルバムから選択して添付する（iモーションメール）」の操作を行います。→p.229

● 撮影済みの手書きメモを添付する場合は「■写真をアルバムから選択して添付する」の操作を行います。→p.228

■ 音声を添付する（音声メール）：

• 音声はマイクから録音されます。周囲の雑音が少ないできるだけ静かな所で録音してください。

• 音声は1件につき約60秒録音できます。

①「1音声」を押す

音声録音画面が表示されます。

背面ディスプレイの照明が青色で約2秒間隔で点滅します。

② 決定を押す

録音確認音（ビデオのシャッター音）が鳴り録音が開始され、背面ディスプレイの照明が赤色で約5秒間隔で点滅します。

- 録音終了までの時間の目安が00：00：00になると、録音が自動的に終了して操作③の画面が表示されます。
- メニュー：録音が休止／再開されます。録音休止中は背面ディスプレイの照明が青色で点灯します。

③ 決定を押す

終了確認音が鳴り、録音が終了します。

- メニュー：録音した音声を保存せずに音声録音画面に戻ります。
- 電話帳：録音した音声を確認します。

④ 決定を押す

音声を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと録音した音声が添付されたメール作成画面に戻ります。

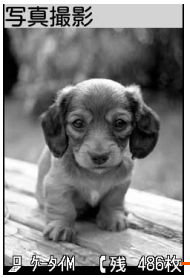
- 録音した音声は「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」アルバムに保存されます。→p.347

■ 写真を撮影して添付する：

①「2 写真」▶「1 今から撮影する」を押す

写真撮影画面が表示されます。

背面ディスプレイの照明が青色で約2秒間隔で点滅します。



- メニュー：撮影時の設定ができます。→p.163、p.166

② 被写体にカメラを向けて決定を押す

オートフォーカスが起動し、オレンジ色のフォーカス枠が表示されます。ピントが合うと確認音が鳴り、フォーカス枠が緑色の「＋」に変わります。撮影確認音（シャッター音）が鳴り、背面ディスプレイの照明が赤色で点滅して撮影されます。

- メニュー：撮影した写真を保存せずに写真撮影画面に戻ります。

③ 決定を押す

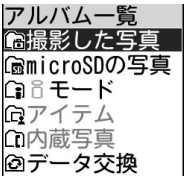
写真を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと撮影した写真が添付されたメール作成画面に戻ります。

・撮影した写真は「写真のアルバムを見る」の「撮影した写真」アルバムに保存されます。→p.340

■ 写真をアルバムから選択して添付する：

・添付できない画像は表示されません。

①「2 写真」▶「2 アルバムから選ぶ」を押す



② アルバムを選択▶決定▶画像を選択▶決定を押す

メール作成画面に戻ります。選択した画像が添付されています。

・画像サイズの横縦（または縦横）が320×240（ドット）を超える画像を選択した場合は、サイズ変更の選択画面が表示されます。→p.341「画像を添付してｉモードメールを作成する」のお知らせ

・データサイズが2Mバイトを超えるJPEG形式の画像を選択した場合は、送信可能なサイズに変換されます。

・位置情報付きの画像の場合は、メールに位置情報を貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。「1 貼付ける」を押すと、画像が添付されるとともに本文に位置情報URLが貼り付けられます。「2 貼付けない」を押すと、画像のみが添付されます。

■ ビデオを撮影して添付する（ｉモーションメール）：

①「3 ビデオ」▶「1 今から撮影する」を押す

ビデオ撮影画面が表示されます。
背面ディスプレイの照明が青色で約2秒間隔で点滅します。

現時点で撮影（保存）できる残りの最大撮影時間の目安

・メニュー：撮影時の設定ができます。→p.166

② 被写体にカメラを向けて決定を押す

撮影確認音（シャッター音）が鳴り撮影が開始され、背面ディスプレイの照明が赤色で約3秒間隔で点滅します。

撮影終了までの目安

撮影終了までの時間の目安

・撮影終了までの時間の目安が00：00：00になると、撮影が自動的に終了して操作③の画面が表示されます。

・メニュー：撮影が休止／再開されます。撮影休止中は背面ディスプレイの照明が青色で点灯します。

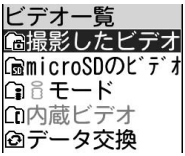
③ 決定を押す
終了確認音が鳴り、撮影が終了します。

- メニュー：撮影したビデオを保存せずにビデオ撮影画面に戻ります。
- 電話帳：撮影したビデオを確認します。

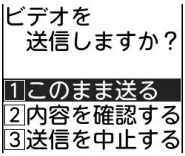
④ 決定を押す
ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと撮影したビデオが添付されたメール作成画面に戻ります。
- 撮影したビデオは「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」アルバムに保存されます。→p.347

■ ビデオをアルバムから選択して添付する（iモーションメール）：
- 添付できないビデオは表示されません。

① 「3 ビデオ」▶「2 アルバムから選ぶ」を押す



② アルバムを選択▶決定▶動画／iモーションを選択▶決定を押す



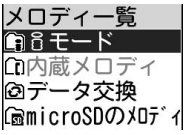
1 このまま送る：このまま添付します。
2 内容を確認する：添付する前に再生して確認します。
3 送信を中止する：添付を中止します。

- 選択した動画／iモーションによっては、送信方法を選択する画面が表示されます。選択する画面については「動画／iモーションを添付してiモードメールを作成する」のお知らせをご覧ください。→p.349
- microSD メモリーカード内のデータを選択した場合は、選択画面は表示されず、動画／iモーションが添付されたメール作成画面に戻ります。

③ 「1 このまま送る」を押す
メール作成画面に戻ります。選択した動画／iモーションが添付されています。

■ メロディを添付する：
- 添付できないメロディは表示されません。

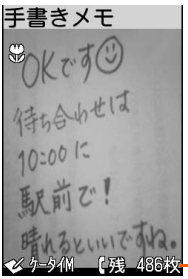
① 「4 メロディ」を押す



② フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す
メール作成画面に戻ります。選択したメロディが添付されています。

■ 手書きメモを撮影して添付する（手書きメール）：

① 「5 手書きメモ」を押す
撮影画面が表示されます。
背面ディスプレイの照明が青色で約2秒間隔で点滅します。



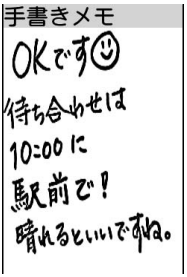
現時点で撮影（保存）できる残りの最大撮影枚数の目安

- メニュー：撮影時の設定ができます。→p.163、p.166
  - 「セルフタイマーを使う」「写真の大きさ」「オートフォーカスオン／オフ」「接写撮影／通常撮影」「詳細を設定」以外は設定できません。

- 撮影できる写真の大きさは「M（240×320）」「待受(240×432)」です。

② 手書きメモにカメラを向けて決定を押す

オートフォーカスが起動し、オレンジ色のフォーカス枠が表示されます。ピントが合うと確認音が鳴り、フォーカス枠が緑色の「＋」に変わります。撮影確認音（シャッター音）が鳴り背面ディスプレイの照明が赤色で点滅して撮影され、補正されます。



- メニュー：撮影した手書きメモを保存せずに撮影画面に戻ります。
- 電話帳：押すたびに歪みの補正あり／補正なしが切り替わります。

③ 決定を押す

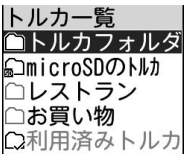
写真を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと撮影した手書きメモが添付されたメール作成画面に戻ります。

- 撮影した手書きメモは「写真のアルバムを見る」の「撮影した写真」アルバムに保存されます。→p.340

■ トルカを添付する：

- 添付できないトルカは選択できません。

①「6 トルカ」を押す



② フォルダを選択▶決定▶トルカを選択▶決定を押す

選択したトルカが添付されたメール作成画面に戻ります。

- トルカ（詳細）を添付できる場合は、詳細を含めてメールに貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。「1 詳細を含める」を押すと、トルカ（詳細）も添付されます。「2 詳細を含めない」を押すとトルカのみ添付されます。
- トルカ（詳細）を添付できない場合は、詳細は含まれないがメールに貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。「1 貼り付ける」を押すと詳細は切り取られますが、サイトに詳細情報がある場合は、受信側でダウンロードできます。

4 iモードメールを編集して送信する

● 以降の操作→p.217「iモードメールを作成して送信する」操作2以降

お知らせ

- 音声／写真／ビデオの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真／ビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。録音／撮影する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のデータを削除します。
- 音声／ビデオの撮影についての注意事項は「ビデオを撮影する」のお知らせをご覧ください。→p.165

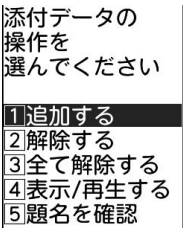
添付データの追加／解除

〈例〉添付データを1件解除する

1 データが添付されているメール作成画面を表示する

● 操作方法→p.226「iモードメールにデータを添付して送信する」操作1～3

2 解除する添付データを選択▶メニュー▶「4 添付データ」を押す



3 「2解除する」を押す

添付データを解除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **添付データを追加する：「1追加する」を押す**

- 以降の操作→p.226「ｉモードメールにデータを添付して送信する」操作3以降

■ **添付データを全件解除する：「3全て解除する」を押す**

4 「1解除する」を押す

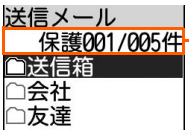
添付データが解除され、メール作成画面に戻ります。

未送信／送信メール

未送信／送信したｉモードメールを見る

〈例〉送信したメールを見る

1 待受画面で▶「5送信したメールを見る」を押す



保護メール件数／全メール件数

- 未送信メールを表示する場合は、待受画面で▶「4未送信のメールを見る」を押します。
- フォルダの状態は、次のマークで確認できます。
  - (グレー)：メールが保存されていないフォルダ
  - (黒)：メールが保存されているフォルダ
  - ：メール連動型ｉアプリ用のフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す

フォルダ名
メール番号／フォルダ内件数
送信／保存日時（送信／保存当日：時刻 当日以外：日付）、宛先、題名

＜送信メール一覧＞

- 宛先を電話帳に登録しているときは名前が表示されます。→p.86
- メール連動型ｉアプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、それに対応するｉアプリが起動します。ｉアプリを起動せずにメール一覧を表示するときは、メール連動型ｉアプリ用のフォルダを選択▶メニュー▶「6一覧を表示」を押します。
- メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク		説　明
状　態	表示なし	通常のｉモードメール
		保護されたメール
		歩数計自動送信メール
		圏内自動送信設定中
		圏内／歩数計自動送信失敗
		保護＋圏内自動送信設定中
		保護＋圏内／歩数計自動送信失敗
添　付		画像が添付
		メロディが添付
		音声、ｉモーションが添付
		複数添付データあり
		トルカが添付
		表示できるサイズを超えたデータが添付
SMS		SMS
メール連動型ｉアプリ		メール連動型ｉアプリで利用されるメール

- 海外滞在時（GMT+09:00 を除く）に保存、送信したｉモードメールは日時の後ろに🌐が表示される場合があります。

3 表示するiモードメールを選択▶決定を押す

状態マーク、添付マーク、メール番号／フォルダ内件数

＜送信メール詳細画面＞

- 未送信メール一覧でメールを選択▶決定を押すと、メール編集画面が表示されます。→p.225「送信・保存したiモードメールの編集・送信」操作2
- ▼▼：すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- ◀◀ ▶▶：前後のメールを表示できます。
- メール詳細画面は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
🕒	送信した日時
宛	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前
Cc Bcc	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前 →p.220
題	題名

- 添付データがある場合は、本文の最後に添付マーク、ファイル名、ファイルサイズが表示されます。→p.237「受信したiモードメールを見る」操作3

iモードメール受信

iモードメールを受信したときは

送信されてきたiモードメールを自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、背面ディスプレイの照明でお知らせします。受信したiモードメールは「受信したメールを見る」に保存されます。

- 最大保存件数→p.513

1 iモードメールを受信する

▼と✉が点滅し、次の画面が表示されます。

- メール受信中に決定を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはメールを受信する場合があります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メール受信中」が表示されます。受信が完了すると**メールあり**が表示されます。

2 iモードメールの受信結果が表示される

▼が表示されメール着信音が鳴り、背面ディスプレイの照明が点滅します。

- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。

● すぐに受信前の画面に戻すときは戻るを押します。
● 受信メール一覧を表示するか待受画面に戻ると が消えます。

■ **受信したメールをすぐに確認する：「1メール」を押す**
受信メールのフォルダー一覧が表示されます。→p.236

■ **受信に失敗したとき**
「1メール」の後ろに「×」が表示されます。
・メールを受信し直すには、ｉモード問合せを行ってください。→p.235

お知らせ

● ｉモードメールを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。
複数のｉモードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したｉモードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。
ｉモードメールを受信したときのメール着信音設定の優先順位→p.113
● 受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない未読以外の古い受信メールから順に上書きされます。このとき、受信したメールのサイズによっては大量に消去される場合があります。残しておきたい受信メールは保護してください。→p.263
未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、ｉモードメールの受信は中止され、画面には（赤）や のマークが表示されます。受信する場合は、未読の受信メールを表示（→p.236）したり、不要な受信メールの保護を解除（→p.263）したりしてください。
● ｉモードセンターにｉモードメールが残っているときは、（黒）や（黒）のマークが表示されます。ただし、ｉモードメールがあっても表示されない場合もあります。また、ｉモードセンターの保管件数が満杯になったときは、マークが（赤）や（赤）に変わります。ｉモードセンターに残っているｉモードメールを受信する場合は、ｉモード問合せ（→p.235）またはメール選択受信（→p.234）を行ってください。
● 新しいｉモードメールが届いたときは、ｉモードセンターで保管している他のｉモードメールやメッセージR/Fもあわせて受信します。
● メール選択受信設定を「利用する」に設定すると、メールを自動的に受信せずに、必要なメールだけを選択して受信できます。→p.234
● 極端に容量の大きいｉモードメールは、ｉモードセンターで受け付けずに送信元に返信されることがあります。
● 添付データが受信可能なデータ量（→ p.225）を超える場合は、ｉモードセンターで削除されます。添付データが削除されると、題名の下に［添付ファイル削除］と表示されます。
● 受信メールのデータ量（文字数、添付データ）が100Kバイトまでは自動受信し、100Kバイトを超えると添付データの一部またはすべてを選択受信添付データとして受信します。→p.239
● パソコンなど、デコメール®対応FOMA端末以外から装飾されたメールを受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。
● ｉモードメールを受信すると、ｉモードセンターのｉモードメールは削除されます。
● 次のような場合に送られてきたｉモードメールは、ｉモードセンターに保管されます。
・電源が入っていないとき
・テレビ電話中
・お預かりセンター接続中
・セルフモード中
・おまかせロック中
・FirstPassセンター接続中
・受信に失敗したとき
・ｉモード圏外のとき
・SMS受信中
・赤外線通信／iC通信中
・メール選択受信設定が「利用する」に設定されているとき
・未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のとき
● 待受画面／メニュー画面以外（他の機能が起動中）のときやオールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中（FOMA端末を開いている状態）は、メールを自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音と背面ディスプレイの照明も動作しません。受信したメールを確認するには、他の機能を終了／各制限を解除してください。

iモードメールを選択して受信する

送信されてきたiモードメールを自動受信せずに、必要なメールだけを選択して受信するように設定します。

iモードメールを自動受信しないように設定 <メール選択受信設定>

1 待受画面で[メール]▶「8メールを設定する」▶「3メール選択受信を設定する」を押す

メール選択受信を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1利用する」を押す

メール選択受信を利用するに設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとメニュー画面に戻ります。

- 「2利用しない」：メール選択受信を利用しません。

お知らせ

- 「利用する」に設定した場合、送られてきたiモードメールはiモードセンターに保管され、FOMA端末には自動的に配信されません。iモードセンターにメールが届くと次の画面が表示されますが、着信音やバイブレータ、背面ディスプレイの照明は動作しません。[決定]を押すと元の画面に戻ります。

- 「利用する」に設定しても、SMS、メッセージR/F、エリアメールは自動受信します。

必要なメールだけを選択受信 <メール選択受信>

iモードセンターに保管されているiモードメールの題名などを確認し、受信するiモードメールを選択したり、受信前にiモードセンターでiモードメールを削除したりできます。

- メール選択受信を利用するには、あらかじめメール選択受信設定を「利用する」に設定しておく必要があります。→p.234
  なお、「利用する」に設定した場合は、自動的にiモードメールを受信できません。
- メール選択受信設定を「利用する」に設定した場合でも、iモード問合せを行うと全メールを受信しますので、iモードメールを受信したくない場合には、iモード問合せ設定で問合せ項目から「メール」を外しておいてください。→p.236

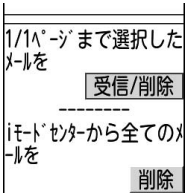
1 待受画面で[メール]▶「6メールがあるか問合せる」▶「2メール選択受信を行う」を押す

iモードに接続され、iモードセンターに保管されているiモードメールが一覧表示されます。

- メールの末尾のマークの意味は次のとおりです。
  - 画像が添付
  - ：メロディが添付
  - ：iモーションが添付
  - ：トルカが添付

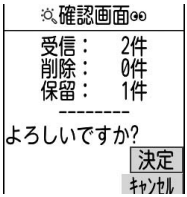
  ※ 上記以外のマークは、この端末では対応していない添付データです。

2 メールごとに「保留」を選択▶決定▶「受信」「削除」「保留」のいずれかを選択▶決定を押す



- 「保留」を設定した場合は、そのままｉモードセンターに保管されます。
- ページが複数ある場合には、メール一覧の最後に表示される「前ページ」または「次ページ」を選択▶決定を押すと前後のページを表示できます。

3 「受信／削除」を選択▶決定を押す



■ ｉモードセンターに保管されている全メールを削除する：「ｉモードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択▶決定を押す

4 「決定」を選択▶決定を押す

「受信」を設定したメールはすぐに受信され、受信結果画面が表示されます。→p.232

ｉモード問合せ

ｉモードメールがあるかどうかを問い合わせる

圏外にいた間や電源を切っていた間などにｉモードメールが届いていないかを問い合わせます。

- 電波状態によってはｉモード問合せができない場合があります。

1 待受画面で▶「6 メールがあるか問合せる」▶「1 メール・メッセージを受信する」を押す

ｉモード問合せが実行されます。ｉモードセンターにｉモードメールが保管されていれば受信します。

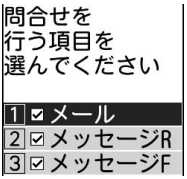
- ｉモード問合せ中やメールの受信中に決定を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはメールを受信する場合があります。

iモード問い合わせの内容設定<iモード問合せ設定>

iモードセンターへ問い合わせをする際に、iモードメール、メッセージR/Fの中から受信する項目を設定します。

● お買い上げ時はメール、メッセージR、メッセージFのすべてに☑が付いています。配信を希望しない場合はその項目を☐にしてください。

1 待受画面で(メニュー)▶「#詳細な機能・設定」▶「5メールの詳細を設定する」▶「1問合せ内容を選ぶ」を押す



● 設定状態は次のとおりです。
☑：有効　☐：無効

● (メニュー)：すべての項目を有効／無効にします。

2 「1メール」～「3メッセージF」を押す

☑または☐に変わります。

● すべての項目を無効にすると設定できません。いずれかを有効にしてください。

3 (電話帳)を押す

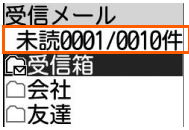
問合せを行う項目を設定した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すとメニュー画面に戻ります。

受信メール

受信したiモードメールを見る

● お買い上げ時には、「はじめまして」のメールが「受信箱」フォルダに保存されています。

1 待受画面で(メール)▶「1受信したメールを見る」を押す



未読メール件数／全メール件数

● フォルダの状態は、次のマークで確認できます。
- (グレー)：メールが保存されていないフォルダ
- (黒)：メールが保存されているフォルダ
- ：未読メールが保存されているフォルダ
- ：メール連動型iアプリ用のフォルダ
- ：未読メールが保存されているメール連動型iアプリ用のフォルダ

2 フォルダを選択▶(決定)を押す

フォルダ名
メール番号／フォルダ内件数
受信日時（受信当日：時刻　当日以外：日付）、送信元、題名

＜受信メール一覧＞

● 送信元を電話帳に登録しているときは、名前が表示されます（→p.86）。エリアメールの場合は「エリアメール」と表示されます。

● 題名はiモードメールによって、表示されない場合があります。また、エリアメールとSMSの場合は本文の先頭が表示されます。

● メール連動型ｉアプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、それに対応するｉアプリが起動します。ｉアプリを起動せずにメール一覧を表示するときは、メール連動型ｉアプリ用のフォルダを選択▶メニュー▶「6一覧を表示」を押します。
● メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク		説　明
状 態		未読メール
	表示なし	既読メール
		保護されたメール
		未読メール（返信済み）
		既読メール（返信済み）
		保護されたメール（返信済み）
		未読メール（返信不可）
		既読メール（返信不可）
		既読で保護されたメール（返信不可）
		未読メール（転送済み）
		既読メール（転送済み）
		既読で保護されたメール（転送済み）
添 付		画像が添付
		メロディが添付
		音声、ｉモーションが添付
		トルカが添付
		複数添付データあり
		ｉアプリが添付
		添付データ無効 →p.241
		表示できるサイズを超えたデータが添付
SMS		SMS
通 知		情報通知SMS
メール連動型ｉアプリ		メール連動型ｉアプリで利用されるメール
エリアメール		エリアメール
		メール連動型ｉアプリで利用されるエリアメール

● 海外滞在時（GMT+09:00 を除く）に受信したｉモードメールは受信日時の後ろに🕒が表示される場合があります。

3 ｉモードメールを選択▶決定を押す

＜受信メール詳細画面＞

● ▲▼：すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
● ◀▶：前後のメールを表示できます。
● メール詳細画面は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
To Cc Bcc	送信元からどの宛先種別（To、Cc、Bcc）で送られてきたのかを示すマーク
	受信した日時
	送信元のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前
宛 Cc	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前 →p.220
題	題名

● 添付データがある場合は、次のマークで取得状態を確認できます。

データの種類	データの取得状態					
	取得済み※1	取得済み※2	未取得	取得途中	取得不可	データ不正
画像						
動画/iモーション						
メロディ						
トルカ						

※1 メール添付やFOMA端末外への転送可能なデータ

※2 メール添付やFOMA端末外への転送不可能なデータ

● 送信メールにも同様の添付データのマークが表示されます。

お知らせ

● お買い上げ時に保存されている「はじめまして」のメールの受信に通信料はかかっていません。

● iモードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→p.249）、メロディが添付されているiモードメールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは決定または戻るを押します。

iモードメール返信

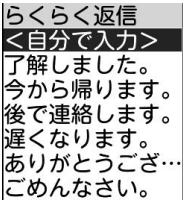
iモードメールに返事を出す

● 受信メールによっては返信できない場合があります。

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 返信するiモードメールを選択▶電話帳を押す



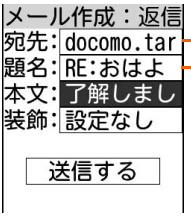
● 次の場合は、らくらく返信の本文一覧は表示されません。操作4に進みます。
- らくらく返信設定を「利用しない」に設定している場合
- 前回の操作で簡単メール作成を使用していた場合

● 複数の宛先に送られた受信メールに返信するときは、返信先を選択する画面が表示されます。「1差出人のみ」を押すと、送信元のみに返信します。「2全員に返信」を押すと、自分以外のすべての宛先と送信元に返信します。

3 「<自分で入力>」を選択▶決定を押す

■ らくらく返信を使用する：返信する本文を選択▶決定を押す

選択したらくらく返信本文がメールの本文に挿入されます。



受信メールの送信元のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前が入力されます。

先頭に「RE:」の付いた受信メールの題名が入力されます。

4 iモードメールを編集して送信する

● 操作方法→p.214、p.217

● 返信すると、受信メールの状態マークが、表示なし（既読）／／から／／に変わります。→p.236「受信したiモードメールを見る」操作2

お知らせ

● 返信するiモードメールには受信メールの本文、添付データともに引用されません。

iモードメール転送

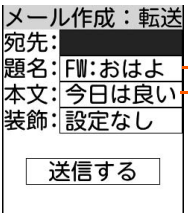
iモードメールを他の宛先に転送する

● iモードメールで転送されます。

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 転送するiモードメールを選択▶[メニュー]▶「2転送する」を押す



先頭に「FW:」の付いた受信メールの題名が入力されます。
受信メールの本文が入力されます。

3 iモードメールを編集して送信する

● 操作方法→p.214、p.217
● 転送すると、受信メールの状態マークが、表示なし（既読）／✉／🔑から➡／✉／🔑に変わります。→p.236「受信したiモードメールを見る」操作2

お知らせ

● 添付データのあるメールを転送する場合は、添付データを送るかどうかの確認画面が表示され、本文のみを送ることもできます。
● 未取得、取得途中の選択受信添付データは転送するiモードメールに添付されません。
● メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータは転送するメールに添付されません。なお、出力が禁止されていなくても、メロディの種類によっては添付されない場合があります。
● 受信メール本文中に貼り付けられているメロディ、iアプリが起動できるリンク項目は転送するメールには貼り付けられません。
● デコメール®は、装飾が解除されて文字データと本文中に貼り付けられていた画像（先頭から10個まで）が添付データとして転送メールに引用されます。

選択受信添付データ

選択受信添付データを取得する

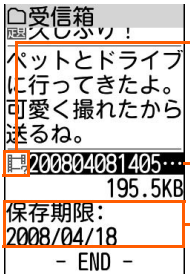
iモードメールに添付された未取得または取得途中の選択受信添付データ（画像、iモーション、メロディ、トルカ）をダウンロードして表示、保存します。

● メール本文と添付データの合計サイズが100Kバイトを超える場合は、添付データの一部またはすべてを選択受信添付データとして受信します。
● 未取得または取得途中の添付データがあると、受信メール詳細画面にiモードセンターでの保存期限が表示されます。
● ダウンロードできるサイズは1件あたり最大2Mバイトです。

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 取得するファイルが添付されたiモードメールを選択▶[決定]を押す



データが添付されていることを示す
データ名
iモードセンターでのデータの保存期限

3 **ファイル名を選択▶決定を押す**

ｉモードセンターに接続され、ファイルの受信が始まります。

- 電話帳を押すと、ダウンロードが中断され、再開するかどうかの確認画面が表示されます。「2再開しない」を押すと、ダウンロードを中止し、中止した部分まで保存されます。
- データのダウンロード後の操作は自動受信した添付データの操作と同様です。→p.240

お知らせ

- 選択受信添付データを取得しようとしたときに、FOMA端末の保存領域の空きが足りないときは取得できません。受信済みのｉモードメールの添付データ削除（→p.244）、未読メールの内容表示（→p.236）、保護解除（→p.263）、不要メールの削除（→p.262）などを行ってからダウンロードし直してください。
- データのサイズによっては、選択受信添付データをダウンロードする際に既読メールが削除される場合があります。
- 圏外などでダウンロードが中断すると再開の確認画面が表示されます。「2再開しない」を押すと中断した部分まで保存され、添付データマークに↓が表示されます。

自動受信添付データ

自動受信添付データを操作する

ｉモードメールに添付されたデータを表示、保存します。

- 最大保存件数→p.513

画像の表示・保存

1 **待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す**

受信メール一覧が表示されます。

2 **画像が添付されている ｉモードメールを選択▶決定を押す**

画像のマークとファイル名、ファイルサイズ

＜全体イメージ＞

- 添付された画像の状態はマークで確認できます。→p.237「受信したｉモードメールを見る」操作3

3 **保存する画像のファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「2画像を保存」を押す**

- 各項目の説明→p.342「画像の情報を表示する」操作1

■ **デコメール®に挿入されている画像を保存する：メニュー▶「0登録する」▶「4画像を保存」▶保存する画像を選択▶決定を押す**

■ **画像の表示／非表示を切り替える：表示されている画像のファイル名を選択▶決定を押す**

■ 画像の題名を確認する：題名を確認する画像のファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「5題名を確認」を押す
題名が表示されます。決定を押すと操作2の画面に戻ります。

4 決定を押す

画像を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

●「写真のアルバムを見る」の「iモード」アルバムに保存されます。→p.340

お知らせ

- 画像の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して表示されます。
- 横縦（または縦横）のサイズが次の大きさを超える画像は保存できません。
  GIF形式：640×480（ドット）
  JPEG形式：1728×2304（ドット）
- フレームとして表示・保存できる画像サイズは横縦（または縦横）が176×144（ドット）、240×320（ドット）、240×432（ドット）です。
- デコメール®では、メール詳細画面本文中に表示される画像のファイル名などは表示されません。
- 画像によっては正しく表示できない場合があります。
- 送信メール詳細画面からも同様にして表示／非表示を切り替えられます。
- 送信メール詳細画面から題名の確認、保存する場合は、画像のファイル名を選択▶メニュー▶「7添付データ確認」を押します。
- 送信メール詳細画面からデコメール®に挿入されている画像を保存するときは、メニュー▶「9登録する」を押します。
- メール本文中に貼り付けられているメロディやiアプリを連携起動できるリンク項目などが複数貼り付けられていると貼り付けられたデータは無効になります。このときマークには?が表示されます。
- 画像の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画像を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除します。

iモーションの再生・保存

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

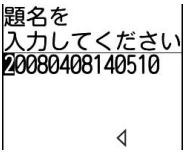
2 iモーションが添付されているiモードメールを選択▶決定を押す

iモーションのマークとファイル名、ファイルサイズ

＜全体イメージ＞

- 添付されたiモーションの状態はマークで確認できます。→p.237「受信したiモードメールを見る」操作3

3 保存するiモーションのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「2iモーションを保存」を押す



- 題名を変更するときは、36文字以内で入力します。

■ iモーションを再生する：再生するiモーションのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「1iモーションを再生」を押す
再生終了後、操作2の画面に戻ります。

- 再生中の操作→p.348「動画／iモーションを再生する」操作3

■ ｉモーションの題名を確認する：題名を確認するｉモーションのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「5題名を確認」を押す
題名が表示されます。決定を押すと操作2の画面に戻ります。

4 決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。
●「ビデオのアルバムを見る」の「ｉモード」アルバムに保存されます。→p.347

お知らせ

●送信メール詳細画面からｉモーションを操作する場合は、操作するｉモーションのファイル名を選択▶メニュー▶「7添付データ確認」を押します。
●ｉモーションによっては正しく再生できない場合があります。
●メールに添付されたｉモーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要です。詳細はドコモのホームページをご覧ください。
●ｉモーションの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なｉモーションを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
ｉモーションを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のｉモーションを削除します。

メロディの再生・保存

●添付されたメロディは、本文の後に添付されているものと、本文中に貼り付けられているものがあります。
●100Kバイトを超えるメロディは再生・保存できません。

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

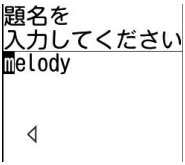
2 メロディが添付されているｉモードメールを選択▶決定を押す

メロディのマークとファイル名、ファイルサイズ
＜本文の後に表示＞

メロディのマークと題名、ファイルサイズ
＜本文中に表示＞

●添付されたメロディの状態はマークで確認できます。→p.237「受信したｉモードメールを見る」操作3

3 保存するメロディのファイル名（題名）を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「2メロディを保存」を押す



●題名を変更するときは、全角25文字、半角50文字以内で入力します。
●メロディを再生するには、再生するメロディを選択▶決定を押します。
・再生中に+−：音量を調節します。

■ メロディの題名を確認する：題名を確認するファイル名（題名）を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「5題名を確認」を押す
題名が表示されます。決定を押すと操作2の画面に戻ります。

4 決定を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

●「保存した曲を再生する」の「ｉモード」フォルダに保存されます。→p.352

お知らせ

- ｉモードメールに添付されたメロディを自動演奏する設定にしている場合（→p.249）、メロディが添付されているメールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは決定または戻るを押します。
- 本文中に貼り付けられているメロディの題名を確認する場合は、メロディを選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「4題名を確認」を押します。
- 送信元の端末や受信したメロディによっては、正しく再生できない場合があります。
- 送信メール詳細画面から保存する場合は、保存するメロディのファイル名（題名）を選択▶メニュー▶「7添付データ確認」▶「2メロディを保存」を押します。
- 送信メール詳細画面からも同様にして再生できます。
- メロディの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なメロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。メロディを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメロディを削除します。
- 本文の文字が誤ってメロディのデータとして認識された場合は、受信メール詳細画面でデータ表示するメロディを選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「5データ表示あり」を押すと文字として表示できます。データ表示されたメロディの先頭行で決定を押すと、メロディの表示に戻ります。

トルカを表示・保存

- 1Kバイトを超えるトルカや100Kバイトを超えるトルカ（詳細）は表示・保存できません。

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

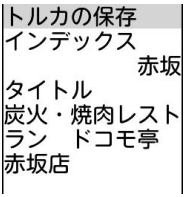
受信メール一覧が表示されます。

2 トルカが添付されている ｉモードメールを選択▶決定を押す

＜全体イメージ＞

- 添付されたトルカの状態はマークで確認できます。→p.237「受信したｉモードメールを見る」操作3

3 保存するトルカのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「2トルカを保存」を押す



■ **トルカを表示する：表示するトルカのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「1トルカを表示」を押す**

戻るを押すと操作2の画面に戻ります。

- トルカに詳細情報がある場合は「詳細」ボタンが表示されます。「詳細」を選択して決定▶「1接続する」を押すとトルカ（詳細）をダウンロードできます。

■ **トルカの題名を確認する：題名を確認するトルカのファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「5題名を確認」を押す**

題名が表示されます。決定を押すと操作2の画面に戻ります。

4 決定を押す

トルカを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

●「保存したトルカを見る」の「トルカフォルダ」に保存されます。→p.291

お知らせ

- 送信メール詳細画面からトルカを操作する場合は、操作するトルカのファイル名を選択▶メニュー▶「7添付データ確認」を押します。
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なトルカを削除するかどうかの確認画面が表示されます。トルカを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のトルカを削除します。

iモードメールに添付されたデータを削除する

iモードメールに添付されている画像、iモーション、メロディ、トルカ、選択受信添付データを削除します。

- メール本文中に貼り付けられている画像やメロディ、iアプリを連携起動できるリンク項目は削除できません。

〈例〉添付されている画像を削除する

1 待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1～2

2 画像が添付されているiモードメールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

3 削除する画像のファイル名を選択▶メニュー▶「8添付データ確認」▶「3 1件削除」または「4全て削除」を押す

添付データを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 送信メール詳細画面から操作するときは、削除する画像のファイル名を選択▶メニュー▶「7添付データ確認」▶「3 1件削除」または「4全て削除」を押します。

4 「1削除する」を押す

データを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

- 削除した添付データはファイル名が薄く表示されて選択できなくなります。

メール振り分け設定

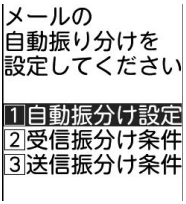
メールを自動的にフォルダに振り分ける

振り分け条件を設定し、受信または送信したメールを自動的にフォルダに振り分けます。

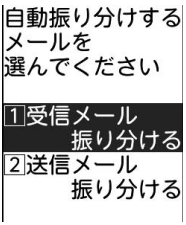
- 受信メール、送信メールの振り分け条件は、それぞれ30件登録できます。
- フォルダの作成方法→p.261
- 通常のメールをメール連動型iアプリ用のフォルダに振り分けることもできますが、メール連動型iアプリの振り分け条件が優先されます。

自動的に振り分けるかどうかを設定

1 待受画面で✉▶「8メールを設定する」▶「6メールの振り分けを設定する」を押す



2 「1自動振分け設定」を押す



3 「1受信メール」または「2送信メール」を押す

自動でフォルダに振り分けるかどうかの確認画面が表示されます。

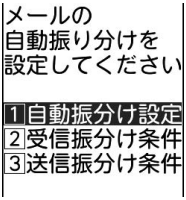
4 「1振り分ける」または「2振り分けない」を押す

自動振り分けを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作1の画面に戻ります。

振り分け条件を設定

● 送受信済みのメールは振り分けられません。

1 待受画面で▶「8メールを設定する」▶「6メールの振り分けを設定する」を押す



2 「2受信振分け条件」を押す

● 振り分け条件が1件も登録されていないときは操作3の画面が表示されます。操作4へ進みます。

● マークの意味は次のとおりです。
宛：メールアドレス（送信振り分け条件）
：メールアドレス（受信振り分け条件）
題：題名
No：電話帳No
：電話帳グループ
：電話帳登録なし
：条件なし

■ 送信メールの条件を設定する：「3送信振分け条件」を押す

3 電話帳を押す

1 **メールアドレス**：指定したメールアドレスのメールを振り分けます。

2 **題名**：指定した文字を含む題名のメールを振り分けます。

3 **電話帳No**：指定したFOMA端末電話帳のメモリ番号に登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。ｉモードメールでは電話帳のメールアドレス、SMSでは電話帳の電話番号と照合されます。

4 **電話帳グループ**：指定した電話帳のグループに登録されているメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。

5 **電話帳登録なし**：電話帳に登録されていないメールアドレスまたは電話番号のメールを振り分けます。

6 **条件なし**：条件を設定しないで、すべてのメールを操作6で指定するフォルダに振り分けます。

4 「1メールアドレス」を押す

入力方法を選ぶ画面が表示されます。

■ 題名で振り分ける：「2題名」▶題名を入力▶決定を押す
振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。操作6に進みます。
- 全角15文字、半角30文字以内で入力します。
- SMSは題名では振り分けられません。

■ 電話帳Noで振り分ける：
① 「3電話帳No」▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.93

② 振り分ける相手を選択▶決定を押す
振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。操作6に進みます。

■ 電話帳グループで振り分ける：「4電話帳グループ」▶グループを選択▶決定を押す
振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。操作6に進みます。

■ 電話帳に登録されていない相手を振り分ける：「5電話帳登録なし」を押す
振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。操作6に進みます。

■ 条件を指定しないで振り分ける：「6条件なし」を押す
振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。操作6に進みます。

5 「2直接入力する」▶メールアドレスを入力▶決定を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

- 半角50文字以内で入力します。英字、数字、記号を入力できます。
- @以降の文字も含めたメールアドレス全体を指定します。
- FOMA 端末と FOMA カードの電話帳に同じメールアドレスを登録して指定した場合は、FOMA端末電話帳のメールアドレスとして振り分けられます。
- 指定するメールアドレスが i モード端末の場合は、ドメイン（@docomo.ne.jp）を省略して指定しても振り分けられます。ただし、「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、ドメイン（@docomo.ne.jp）を除いた携帯電話番号のみを登録してください。
- 電話番号を指定すると、SMSも振り分けられます。

■ 電話帳から選択する：

① 「1電話帳から選択」▶電話帳を検索する
• 検索方法→p.93

② 振り分ける相手を選択▶決定を押す
送信する相手のメールアドレスの選択画面が表示されます。

③ メールアドレスを選択▶決定を押す

6 振り分けるフォルダを選択▶決定を押す

- メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、設定するかどうかの確認画面が表示されます。「1設定する」を押すと、振り分け先として設定され i アプリで利用されます。

7 優先順位を選択▶決定を押す

振り分け条件を追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作2の画面に戻ります。

- 1件目の振り分け条件を登録する場合は、「〈最後に追加〉」を選択して決定を押します。
- 優先順位の高い条件から順に並びます。
- 自動振分け設定を「振り分けない」に設定している場合は、自動で振り分けるかどうかの確認画面が表示されます。振り分ける場合は、「1振り分ける」を押します。

お知らせ

- 複数の条件を設定すると、優先順位の高い条件から順に判定され、先に条件に合ったフォルダに保存されます。すべての条件に合わなかったメールは、「受信箱」または「送信箱」フォルダに保存されます。
- 受信メールまたは送信メールのフォルダー覧画面でメニュー▶「7振り分けを設定」を押しても振り分けを設定できます。

振り分け条件の削除・変更

〈例〉削除する

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[6]メールの振り分けを設定する」を押す

メール振り分け設定画面が表示されます。

2 「[2]受信振分け条件」を押す

振り分け条件画面が表示されます。

■ 送信メールの条件を設定する：「[3]送信振分け条件」を押す

3 削除する振り分け条件を選択▶[メニュー]▶「[3]削除する」を押す

削除する振り分け条件の選択画面が表示されます。

■ 条件を変更する：変更する振り分け条件を選択▶[メニュー]▶「[2]編集する」を押す

- 以降の操作→p.245「振り分け条件を設定」操作4以降

■ 優先順位を変更する：変更する振り分け条件を選択▶「[4]優先順位を変更」を押す

- 以降の操作→p.246「振り分け条件を設定」操作7

4 「[1]選択1件」を押す

条件を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 全件削除する：「[2]全件」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

5 「[1]削除する」を押す

振り分け条件を削除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すと振り分け条件一覧画面に戻ります。振り分け条件がなくなったときは、メール振り分け設定画面に戻ります。

お知らせ

● 受信メールまたは送信メールのフォルダー一覧画面で[メニュー]▶「[7]振り分けを設定」を押しても操作できます。

署名設定

iモードメールに付ける署名を登録する

● 登録した署名はiモードメールを送信するときに使用できます。→p.217

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[1]メールに付ける署名を登録する」▶署名を入力する

● 全角50文字、半角100文字以内で入力します。

2 [決定]を押す

署名を登録した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

● 署名も本文の文字数に含まれます。

らくらく返信設定

らくらく返信を設定する

iモードメールに返信するときに、らくらく返信を使用するかどうかを設定します。

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[4]らくらく返信を設定する」を押す

らくらく返信を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「[1]利用する」または「[2]利用しない」を押す

利用する／利用しないを設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとメニュー画面に戻ります。

らくらく返信本文編集

らくらく返信の本文を編集する

らくらく返信の本文を編集して、よく使う文章に変更することができます。

● お買い上げ時は次の例文が登録されています。お買い上げ時に登録されている例文を編集しても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。

- 了解しました。
- 今から帰ります。
- 後で連絡します。
- 遅くなります。
- ありがとうございます。
- ごめんなさい。

1 待受画面で✉▶「8メールを設定する」▶「5らくらく返信の本文を編集する」を押す

らくらく返信本文一覧が表示されます。

2 編集する本文を選択▶決定を押す

本文内容を編集する画面が表示されます。

● 全角20文字、半角40文字以内で入力します。

■ らくらく返信の本文を全件お買い上げ時の内容に戻す：

① メニュー▶「2初期状態に戻す」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

② 端末暗証番号を入力▶決定を押す

本文全てをお買い上げ時の状態に戻すかどうかの確認画面が表示されます。

③「1戻す」を押す

本文全てをお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとらくらく返信本文一覧に戻ります。

3 編集した後に決定を押す

本文を上書きした旨のメッセージが表示されます。決定を押すとらくらく返信本文一覧に戻ります。

添付データ受信設定

添付データを自動受信するかどうかを設定する

iモードメールに添付されているデータを種類別に自動受信するかどうかを設定します。

● 自動受信しないように設定したデータは、選択受信添付データとして受信します。→p.239

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「5メールの詳細を設定する」▶「2受信する添付種別を選ぶ」を押す

● 設定状態は次のとおりです。

☑：有効　☐：無効

● メニュー：すべての項目を有効／無効にします。

2 「1画像」～「4トルカ」を押す

☑または☐に変わります。

3 電話帳を押す

ファイルの種類を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

● メール本文中に貼り付けられている画像やメロディは、本設定に関わらず自動受信します。

添付されたメロディを自動演奏するかどうかを設定する

メロディが添付されているｉモードメールやメッセージR/Fを表示したときに、メロディを自動的に演奏するかどうかを設定します。

1 **待受画面で[メニュー]▶「[#]詳細な機能・設定」▶「[5]メールの詳細を設定する」▶「[3]添付のメロディを自動演奏する」を押す**

添付されたメロディを自動で演奏するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「[1]自動演奏する」または「[2]自動演奏しない」を押す**

自動演奏する／自動演奏しないに設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- メロディの添付されたメッセージR/Fが自動表示されたときは、本機能の設定に関わらずメロディは自動的に演奏されません。
- 本機能の設定は、「メッセージのメロディを自動演奏する」の設定にも反映されます。→p.200

緊急速報「エリアメール」とは

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

- エリアメールを利用するには受信設定が必要です。→p.250
- ｉモードを契約しなくても、エリアメールの受信ができます。
- 次のような場合は、エリアメールを受信できません。また、受信できなかったエリアメールを後で受信することもできません。
  - おまかせロック中
  - セルフモード中
  - お預かりセンター接続中
  - 国際ローミング中
  - ソフトウェア更新中
- 次のような場合は、エリアメールを受信できないことがあります。また、受信できなかったエリアメールを後で受信することはできません。
  - 音声電話中
  - テレビ電話中
  - ｉモード通信中
  - データ通信中

緊急速報「エリアメール」を受信したときは<エリアメール受信>

- 最大保存件数→p.513

緊急地震速報のエリアメールを受信したときは

が点灯し、背面ディスプレイの照明が赤で点滅し、専用のブザー警報音が鳴り、バイブレータが振動し、内容表示画面が表示されます。

- 内容表示画面は、[決定]、[戻る]、[ー]を押すと消去されます。
- ブザー警報音とバイブレータを鳴動させるかどうかや鳴動時間を設定できます（→p.251）。ただし、音量は設定できません。
- バイブレータの動作パターンは、メール・メッセージ受信振動の「メール受信時の振動を選ぶ」に従います（→p.116）。ただし、「振動させない」に設定している場合、バイブレータは「パターンA」で振動します。
- マナーモード中は、マナーモードの設定に従い動作します。

緊急地震速報以外のエリアメールを受信したときは

が点灯し、背面ディスプレイの照明が赤で点滅し、ブザー警告音または専用のエリアメール着信音が鳴り、受信完了画面または内容表示画面が表示されます。

- エリアメール受信時の着信音、受信完了画面または内容表示画面のどちらが表示されるかは配信元の設定によります。
- 内容表示画面は 決定、戻る、 のいずれかを押すと、受信完了画面は任意のボタンを押すか約15秒間何も操作しないと消えます。
- エリアメール着信音の音量はメール・メッセージ受信音量に従います。→p.115
- エリアメール着信音の鳴動時間はメール・メッセージ着信音の「メール受信時の音を選ぶ」の「鳴らす時間」に従います。→p.113
- バイブレータの動作パターンは、メール・メッセージ受信振動の「メール受信時の振動を選ぶ」に従います。→p.116
- マナーモード中は、マナーモードの設定に従い動作します。

お知らせ

- エリアメールは「受信したメールを見る」内のフォルダに保存されます。
  受信メールの保存領域の空きや最大保存件数に関わらず、エリアメールの最大保存件数を超えるときは、古いエリアメールから順に上書きされます。

緊急速報「エリアメール」の設定を行う<エリアメール設定>

エリアメールを利用するかどうかを設定する<受信設定>

1 待受画面で ▶「0エリアメールを設定する」▶「1エリアメールの利用を設定する」を押す

```
エリアメールを利
用すると、現在の
近隣エリアの緊急
地震速報等を受信
することができま
す。
ご注意
 (必ずお読み下さ
い)
エリアメールはド
コモが提供する電
```

2 「ご注意」を確認▶電話帳を押す

エリアメール機能を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

- 電話帳は「ご注意」の内容をすべて表示させてから押してください。

3 「1利用する」または「2利用しない」を押す

受信設定を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

利用するエリアメールを登録／削除する<受信登録>

- 最大20件登録できます。
- 緊急情報を受信する場合には受信登録の必要はありません。

〈例〉登録する

1 待受画面で ▶「0エリアメールを設定する」▶「2エリアメールの受信登録を設定する」を押す

```
受信登録一覧
緊急情報
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
[未登録]
```

2 登録する項目を選択▶決定▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

```
エリアメールの
受信登録を
設定してください

1エリアメール名

2Message ID
        未設定
```

■ 編集する：

① **編集する登録名を選択▶メニュー▶「1編集する」を押す**
端末暗証番号入力画面が表示されます。

② **端末暗証番号を入力▶決定を押す**
操作2の画面が表示されます。

■ 削除する：
① 削除する登録名を選択▶メニュー▶「2削除する」を押す
端末暗証番号入力画面が表示されます。
② 端末暗証番号を入力▶決定を押す
削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信登録一覧に戻ります。

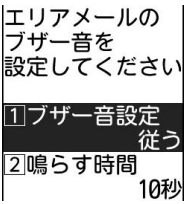
3 「1エリアメール名」▶任意のエリアメール名を入力▶決定を押す
操作2の画面に戻ります。
● 15文字以内で入力します。

4 「2Message ID」▶4桁のMessage IDを入力▶決定を押す
操作2の画面に戻ります。
● 緊急速報以外のエリアメールを受信するにはサービス提供者から付与されるMessage IDの入力が必要です。

5 電話帳を押す
受信登録を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作1の画面に戻ります。

ブザー音を設定する＜ブザー鳴動設定＞

1 待受画面で▶「0エリアメールを設定する」▶「3エリアメールのブザーを設定する」を押す



2 「1ブザー音設定」を押す
指定したブザー音に従うかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1従う」を押す
● 「2従わない」：エリアメールを受信すると、エリアメール着信音が鳴ります。操作5へ進みます。

4 ブザーを鳴らす時間を入力▶決定を押す
● 1～30秒の範囲で設定します。

5 電話帳を押す
ブザー鳴動設定を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

SMS作成・送信

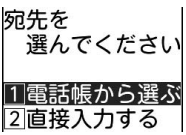
SMSを作成して送信する

携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送信します。
● ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様との間でも、送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。

1 待受画面で▶「9SMSを使う」▶「1SMSを作る」を押す

＜SMS作成画面＞

2 宛先欄を選択▶決定を押す



■ ワンタッチダイヤルボタンから宛先を選択する：宛先欄を選択▶ワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す
ワンタッチダイヤルに登録した名前が宛先欄に入力されます。操作4に進みます。
- ワンタッチダイヤルにはあらかじめ登録しておく必要があります。→p.101
- すでに宛先が入力された宛先欄を選択して操作すると、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは「1上書きする」を押します。

3 「2 直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 半角数字20文字以内で入力して送信します。
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」を含めた21文字まで入力して送信できます。
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」(0わを1秒以上押す)「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力するか、または「010」「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力します(受信した海外からのSMSに返信する場合も、「+」または「010」を入力します)。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。

■ 電話帳から選択する：

① 「1 電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.93

② 送信する相手を選択▶決定を押す
送信する相手の電話番号の選択画面が表示されます。

③ 電話番号を選択▶決定を押す
操作1の画面に戻ります。電話帳に登録した名前が宛先欄に入力されています。

4 本文欄を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- SMS設定の送信文字種（→p.260）を「日本語」に設定した場合は、70文字以内で入力します。「英語」に設定した場合は、半角の英数字と記号160文字以内で入力します（｀。「」、・゛゜を除く）。
- #マナ：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。ただし、受信側の端末によっては空白に置き換わって表示されます。改行も本文の文字数に含まれます。
- SMS設定の送信文字種（→p.260）を日本語に設定した場合は、音声で文字入力できます。→p.414

5 「送信する」を選択▶決定を押す

SMSが送信されます。
送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 発信者番号通知を「通知しない」に設定していても、SMS送信時は送信先に発信者番号が通知されます。
- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、SMSを作成できない旨のメッセージが表示され、SMSを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要なiモードメール、SMSを削除してください。→p.262
- 送信文字種が日本語の場合は、半角カタカナを使うと、受信側に正しく表示されない場合があります。絵文字を使うと💔は♥に、☎以外の絵文字は空白に置き換わって表示されます。
- 送信文字種が英語の場合は、記号（｜ ^ { } [ ] ~ ￥）を入力すると送信できる文字数が少なくなります。また、記号（｀）は入力できますが、送信すると受信側で空白に置き換わって表示されます。
- 電波状態や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信文字種や送達通知を受け取るかどうかは、あらかじめSMS設定で設定します。→p.260
- SMS作成画面で送達通知を受け取るかどうかを設定する場合は、メニュー▶「4 SMS送達通知」を押します。ただし、この場合は作成中のSMSにのみ設定が有効になります。
- 送信が正常に終了したときは、SMSが「送信したメールを見る」（→p.253）に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い送信メールから順に上書きされます。ただし、保護されている送信メールには上書きされません。残しておきたい送信メールは保護してください。→p.263
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、SMSが「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」からSMSを編集して送信できます。→p.253

SMS保存

作成中のSMSを保存しておき、あとで送信する

作成中のSMSを送信せずに保存したり、保存したSMSを再編集して送信したりできます。

作成中のSMSの保存

作成途中のSMSを、送信せずに保存しておきます。

- 宛先、本文のどちらかを入力すると保存できます。
- 最大保存件数→p.513

1 SMSを作成する

- 操作方法→p.251「SMSを作成して送信する」操作1～4

2 メニュー▶「2保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

- SMSが「未送信のメールを見る」に保存されます。→p.253

送信・保存したSMSの編集・送信

送信したSMSや、送信せずに保存したり送信に失敗したりしたSMSを編集して送信できます。

〈例〉未送信SMSを再編集する

1 待受画面で✉▶「4未送信のメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

未送信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1～2
- SMSは✉Sが表示されます。

2 編集するSMSを選択▶決定を押す

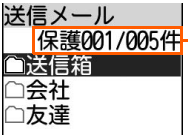
- 送信したSMSを再編集するときは、編集するSMSを選択▶電話帳を押します。
- 以降の操作→p.251「SMSを作成して送信する」操作2以降

未送信／送信メール

未送信／送信したSMSを見る

〈例〉送信したSMSを見る

1 待受画面で✉▶「5送信したメールを見る」を押す



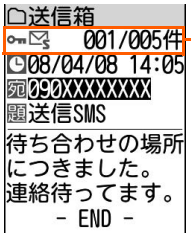
- 未送信メールを表示する場合は、待受画面で✉▶「4未送信のメールを見る」を押します。
- フォルダの状態をマークで確認できます。→p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1

2 フォルダを選択▶決定を押す

フォルダ名
メール番号／フォルダ内件数
送信日時（送信当日：時刻　当日以外：日付）、宛先
本文の先頭

- SMSは が表示されます。
- 宛先を電話帳に登録しているときは、名前が表示されます。→p.86
- メールの状態をマークで確認できます。→p.231 「未送信／送信したiモードメールを見る」操作2

3 表示するSMSを選択▶決定を押す



状態マーク、SMSマーク、メール番号／フォルダ内件数

＜送信SMS詳細画面＞

- 未送信SMSではSMS編集画面が表示されます。→p.253
- ：前後のSMS／メールを表示できます。
- SMS詳細画面は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
	送信した日時
宛	送信先の電話番号または電話帳に登録した名前
題	題名「送信SMS」

- 海外滞在時（GMT+09:00 を除く）に保存、送信したSMSは日時の後ろに が表示される場合があります。

SMS受信

SMSを受信したときは

SMSが送られてきたときは自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、背面ディスプレイの照明でお知らせします。受信したSMSは「受信したメールを見る」に保存されます。

- 最大保存件数→p.513

1 SMSを受信する

が点滅し、 が表示されます。

- メッセージ受信中に を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはSMSを受信する場合があります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メッセージ受信中」が表示されます。受信が完了すると**メールあり**が表示されます。

2 SMSの受信結果が表示される

メール着信音が鳴り、背面ディスプレイの照明が点滅します。

- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻すときは戻るを押します。

● 受信メール一覧を表示するか待受画面に戻ると が消えます。

■ 受信したSMSをすぐに確認する：
「1メール」を押す
受信メールのフォルダー覧が表示されます。→p.255

■ 受信に失敗した：
「1メール」の後ろに「×」が表示されます。
・SMSを受信し直すには、SMS問合せを行ってください。→p.255

お知らせ

● SMSを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。
SMSを受信したときの着信音設定の優先順位 →p.113
複数のiモードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したiモードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。

● 受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない未読以外の古い受信メールから順に上書きされます。残しておきたい受信メールは保護してください。 →p.263
未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、SMSの受信は中止され、画面には（赤）やのマークが表示されます。受信する場合は、未読の受信メールを表示（→p.236）したり、不要な受信メールの保護を解除（→p.263）したりしてください。

● FOMAカードにSMSが20件（送達通知を除く）保存されているときは、「受信したメールを見る」に空きがあってもSMSを受信できない場合があり、画面にはやのマークが表示されます。FOMA端末本体に移動するか、FOMAカードのSMSを削除してください。→p.259

● 待受画面／メニュー画面以外（他の機能が起動中）のときや個人情報表示制限中は、SMSを自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音と背面ディスプレイの照明も動作しません。受信したSMSを確認するには、他の機能を終了／制限を解除してください。

● iモードメール、メッセージR/F、エリアメール受信中は、SMSを自動受信しません。iモードメール、メッセージR/F、エリアメールの受信完了後にSMS問合せを行ってください。→p.255

● FOMA端末でSMSを受信すると、SMSセンターに保管されているSMSは削除されます。

SMS問合せ

SMSがあるかどうかを問い合わせる

圏外にいた間や電源を切っていた間などにSMSが届いていないかを問い合わせます。

● 電波状態によってはSMS問合せができない場合があります。

1 待受画面で▶「9SMSを使う」▶「2届いているSMSを全部受信する」を押す

SMS問合せが実行されます。SMSセンターにSMSが保管されていれば受信します。

● SMS問合せ中やSMS受信中にを押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはSMSを受信する場合があります。

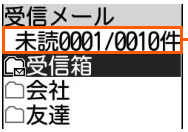
お知らせ

● 受信するまでに時間がかかる場合があります。

受信SMS

受信したSMSを見る

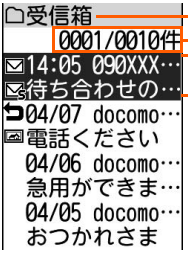
1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」を押す



未読メール件数／全メール件数

● フォルダの状態をマークで確認できます。→p.236「受信したiモードメールを見る」操作1

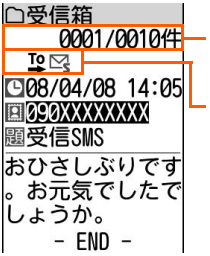
2 フォルダを選択▶決定を押す



フォルダ名
メール番号／フォルダ内件数
受信日時（受信当日：時刻　当日以外：日付）、送信元、本文の先頭

● SMS は が表示されます（情報通知SMSを除く）。
● 送信元を電話帳に登録しているときは、名前が表示されます。→p.86
● メールの状態をマークで確認できます。→p.236「受信したｉモードメールを見る」操作2

3 表示するSMSを選択▶決定を押す



＜受信SMS詳細画面＞

● ：すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
● ：前後のSMS／メールを表示できます。
● SMS詳細画面は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
	情報通知SMS
	受信した日時
	送信元の電話番号または電話帳に登録した名前
	送信元（返信不可）
	題名「受信SMS」

● 海外滞在時（GMT+09:00 を除く）に受信したSMSは受信日時の後ろに が表示される場合があります。

お知らせ

● 受信した情報通知SMSの発信元、題名は次のように表示されます。

項　目	題　名	送信元
送達通知	SMS送達通知	SMS Center
着信通知	留守番　着信通知	DoCoMo SMS
伝言通知	留守番　テレビ電話	DoCoMo MSG

● 受信したSMSに、区点コード一覧に記載されていない全角文字（ラテン文字やギリシャ文字などの特殊文字）は、空白で表示されます。
● ドコモ以外の海外通信事業者からSMSを受信した場合は、送信元のアドレスに自動的に「+」が付きます。電話帳に「+」を付けて登録していると、電話帳で登録している名前が表示されます。
● スキャン機能設定（→p.508）のメッセージスキャンを「有効にする」に設定しているときに、電話番号やURLの記載が含まれているSMSを表示しようとすると、注意する旨のメッセージが表示されます。電話帳▶「1続ける」を押すと、SMS詳細画面が表示されます。

SMS返信

SMSに返事を出す

● 送信元に「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」や のマークが表示される受信SMSには返信できません。

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 返信するSMSを選択▶電話帳を押す

● 以降の操作→p.252「SMSを作成して送信する」操作4以降

● 返信すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／✉／🔑から↩／✉／↩に変わります。→p.236「受信したiモードメールを見る」操作2

お知らせ

● 返信するSMSには受信SMSの本文は引用されません。

● FOMAカード内のSMSから返信した場合、送信したSMSは本体の「送信したメールを見る」に保存されます。→p.253

SMS転送

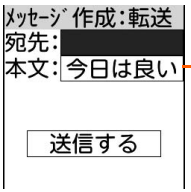
SMSを他の宛先に転送する

● SMSで転送されます。

1 待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 転送するSMSを選択▶メニュー▶「2転送する」を押す



受信SMSの本文が入力されます。

● 以降の操作→p.251「SMSを作成して送信する」操作2以降

● 転送すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／✉／🔑から➡／✉／➡に変わります。→p.236「受信したiモードメールを見る」操作2

お知らせ

● FOMAカード内のSMSから転送した場合、送信したSMSは本体の「送信したメールを見る」に保存されます。→p.253

SMSをFOMAカードに保存する

送受信したSMSを、FOMA端末本体から移動またはコピーしてFOMAカードに保存できます。

FOMA端末内SMSのFOMAカードへの移動／コピー

FOMA端末本体に保存しているSMSを、FOMAカードに移動またはコピーします。

● 「未送信のメールを見る」のSMSは、FOMAカードに保存できません。

● 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時にFOMAカードの「FOMAカードの受信SMSを見る」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

● 最大保存件数→p.513

〈例〉受信SMSをFOMAカードに移動／コピーする

1 待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

● 送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1～2

2 移動／コピーするSMSを選択▶メニュー▶「6FOMAカードへ保存」を押す

FOMAカードへの保存方法を選択する画面が表示されます。

● 送信メール一覧から操作するときは、移動／コピーするSMSを選択▶メニュー▶「5FOMAカードへ保存」を押します。

3 「1移動する」または「2コピーする」を押す

移動またはコピーするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1移動する」または「1コピーする」を押す

メッセージを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール一覧に戻ります。

お知らせ

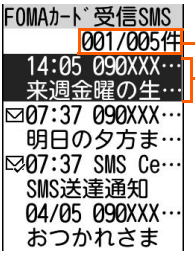
- FOMAカードの最大保存件数を超えるときは移動／コピーできません。FOMAカードから不要なSMSを削除してください。→p.259
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にしてFOMAカードへ移動やコピーができます。
- 保護したSMSをFOMAカード内に移動やコピーをすると、移動先やコピー先でSMSの保護は解除されます。

FOMAカード内SMSの表示

FOMAカードに保存されているSMSを表示します。

〈例〉受信SMSを表示する

1 待受画面で▶「9SMSを使う」▶「4FOMAカードの受信SMSを見る」を押す



メッセージ番号／全メッセージ件数

受信日時※（受信当日：時刻　当日以外：日付）、送信元または宛先
本文の先頭

※ 送信SMSは、送信日時が表示されません（送達通知のある送信SMSを除く）。

- 送信SMSを表示するときは、待受画面で▶「9SMSを使う」▶「5FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。
- 送信元または宛先を電話帳に登録しているときは、名前が表示されます。→p.86
- SMSの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
	未読SMS
表示なし	既読SMS
	未読SMS（返信不可）
	既読SMS（返信不可）
	情報通知SMS
	SMS違反

- 海外滞在時（GMT+09:00を除く）に受信したSMSは受信日時の後ろにが表示される場合があります。

2 表示するSMSを選択▶決定を押す

メッセージ番号／全メッセージ件数

- ▼：すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- ◀▶：前後のメールを表示できます。
- SMS詳細画面は、次のマークで確認できます。

マーク	説　明
	受信SMS
	受信SMS（返信不可）
	送信SMS
	情報通知SMS
	FOMAカード内のSMS

- 上記以外のマーク→p.254「未送信／送信したSMSを見る」操作3、p.256「受信したSMSを見る」操作3

お知らせ

- 情報通知SMSの表示について→p.256「受信したSMSを見る」のお知らせ
- FOMAカード内のSMSからも、返信／転送、電話帳登録などの操作ができます。操作方法は本体に保存されているSMSと同様です。→p.256、p.257、p.267

FOMAカード内SMSのFOMA端末本体への移動／コピー

FOMAカードに保存されているSMSを、FOMA端末本体の「受信したメールを見る」、「送信したメールを見る」に移動またはコピーします。

● 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時に「受信したメールを見る」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

〈例〉受信SMSをFOMA端末本体に移動／コピーする

1 待受画面で▶「9 SMSを使う」▶「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す

受信SMS一覧が表示されます。

● 送信SMSを移動／コピーするときは、待受画面で▶「9 SMSを使う」▶「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。

2 移動／コピーするSMSを選択▶メニュー▶「4 本体へ保存」を押す

本体への保存方法を選択する画面が表示されます。

● 送信SMS一覧から操作するときは、移動／コピーするSMSを選択▶メニュー▶「3 本体へ保存」を押します。

3 「1 移動する」または「2 コピーする」を押す

移動またはコピー先を選択する画面が表示されます。

4 移動先またはコピー先のフォルダを選択▶決定を押す

メッセージを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信SMS一覧に戻ります。

● メール連動型iアプリ用のフォルダの場合は、移動またはコピーするかどうかの確認画面が表示されます。「1 移動する」または「1 コピーする」を押すと、移動／コピーされ、iアプリで利用されます。

お知らせ

● 受信メールまたは送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、移動／コピーできません。保護されていないSMSやiモードメールがあっても上書きされません。

● 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にして、本体へ移動やコピーができます。

FOMAカード内SMSの削除

FOMAカードに保存しているSMSを1件ずつ削除したり、まとめて削除したり、送達通知だけをまとめて削除できます。

● 送信SMSを削除した場合、対応する送達通知がFOMAカード内にあれば、同時に削除されます。

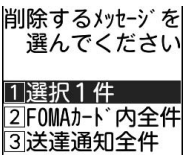
〈例〉受信SMSを1件削除する

1 待受画面で▶「9 SMSを使う」▶「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す

受信SMS一覧が表示されます。

● 送信SMSを削除するときは、待受画面で▶「9 SMSを使う」▶「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。

2 削除するSMSを選択▶メニュー▶「3 削除する」を押す



● 送信SMS一覧から操作するときは、削除するSMSを選択▶メニュー▶「2 削除する」を押します。

3 「1 選択1件」を押す

メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ FOMAカード内のメッセージを全件削除する：「2 FOMAカード内全件」▶暗証番号を入力▶決定を押す

■ FOMA カード内の送達通知を全件削除する：「3送達通知全件」▶暗証番号を入力▶決定を押す
- 受信SMSのみ操作できます。

4 「1削除する」を押す

メッセージを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信SMS一覧に戻ります。
- メッセージがなくなった場合は、メッセージがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

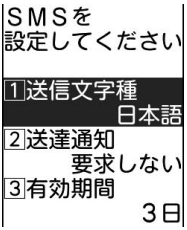
お知らせ
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面から削除する場合は、メニュー▶「削除する」を選択▶決定▶「1削除する」を押します。

SMS設定
SMSの設定をする

SMSを利用する際の各種条件を設定します。

通常はSMSC、アドレス、Type of Numberの設定を変更する必要はありません。

1 待受画面でメール▶「9SMSを使う」▶「3SMSを設定する」を押す



1 **送信文字種**：日本語のメッセージを送信するか、英語のメッセージを送信するかを選択します。送信文字種により送信できる文字数が異なります。

2 **送達通知**：SMSを送信する際に、相手に届いたことを知らせる送達通知の配信を要求するかどうかを設定します。

3 **有効期間**：送信したSMSを相手が受け取れないときに、SMSセンターで保管する期間を選択します。

2 「1送信文字種」～「3有効期間」のいずれかを押す

■ 送信文字種を設定する：「1送信文字種」▶「1日本語」または「2英語」を押す

■ 送達通知を設定する：「2送達通知」▶「1要求する」または「2要求しない」を押す

■ 有効期間を設定する：「3有効期間」▶「1 0日」～「4 3日」のいずれかを押す
- 「0日」に設定すると、一定時間再送された後、削除されます。

■ ドコモ以外のSMSサービスを受ける：
① メニューを押す

② 「1SMSC」▶「2その他」を押す
- 「1ドコモ」：ドコモからSMSサービスを受ける場合に設定します。

③ 「2アドレス」▶アドレスを入力▶決定を押す
- 半角数字20文字以内で入力します。

④ 「3Type of Number」▶「1international」または「2unknown」を押す
- SMSC で「その他」を設定し、かつアドレスを設定した場合は、Type of Numberを「unknown」に設定する必要があります。

3 設定した後に電話帳を押す

SMSを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ
- 送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信したメールを見る」に保存されます。→p.255
- 送信文字種、有効期間、SMSC、Type of Numberの設定は、FOMAカードに保存されます。

メールを管理する

FOMA端末には、メールをより使いやすくするためのさまざまな管理機能があります。

メールのフォルダ作成

●「受信したメールを見る」では「受信箱」フォルダとメール連動型ｉアプリ用のフォルダ以外に最大40個、「送信したメールを見る」では「送信箱」フォルダとメール連動型ｉアプリ用のフォルダ以外に最大20個、「未送信のメールを見る」では「未送信箱」フォルダとメール連動型ｉアプリ用のフォルダ以外に最大20個作成できます。

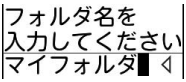
〈例〉受信メールのフォルダを追加する

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」を押す

フォルダー覧が表示されます。

● 未送信／送信メール一覧の表示方法 →p.231「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1

2 [メニュー]▶「1フォルダを追加」▶フォルダ名を入力する



● 全角７文字、半角14文字以内で入力します。

■ フォルダ名を変更する：フォルダ名を変更するフォルダを選択▶[メニュー]▶「3フォルダ名変更」▶フォルダ名を入力する

・「受信箱」「送信箱」「未送信箱」フォルダとメール連動型ｉアプリ用フォルダのフォルダ名は変更できません。

3 [決定]を押す

フォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとフォルダー覧に戻ります。

メールのフォルダ削除

●「受信箱」「送信箱」「未送信箱」フォルダは削除できません。

● 保護されているメールがあるフォルダは削除できません。保護を解除してからフォルダを削除してください。

● メール連動型ｉアプリ用のフォルダは、そのフォルダに対応するｉアプリがあるときは削除できません。

〈例〉受信メールのフォルダを削除する

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」を押す

フォルダー覧が表示されます。

● 未送信／送信メール一覧の表示方法 →p.231「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1

2 削除するフォルダを選択▶[メニュー]▶「2フォルダを削除」を押す

フォルダとフォルダ内の全てのメールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

● フォルダ内にメールが残ったままフォルダを削除するときは、端末暗証番号を入力▶[決定]を押します。

3 「1削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとフォルダー覧に戻ります。

他のフォルダへのメール移動

〈例〉受信メールを他のフォルダに移動する

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押す

受信メール一覧が表示されます。

● 未送信／送信メール一覧の表示方法 →p.231「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1～2

2 移動するメールを選択▶(メニュー)▶「5 フォルダを移動」を押す

移動先フォルダ選択画面が表示されます。

● 送信メール一覧から操作するときは、移動するメールを選択▶(メニュー)▶「4 フォルダを移動」を押します。

3 移動先のフォルダを選択▶(決定)を押す

メールを移動した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと受信メール一覧に戻ります。

● メール連動型 i アプリ用のフォルダの場合は、移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「1 移動する」を押します。移動したメールは i アプリで利用されます。

メールの保存件数の確認

フォルダごとにメールが何件保存されているかを確認します。

〈例〉受信メールの保存件数を確認する

1 待受画面で(メール)▶「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダー一覧が表示されます。

● 未送信／送信メール一覧の表示方法 →p.231「未送信／送信した i モードメールを見る」操作1

2 件数を確認するフォルダを選択▶(メニュー)▶「5 メール件数確認」を押す

3 確認が終わったら(決定)を押す

フォルダー一覧に戻ります。

メールの削除

「受信したメールを見る」「未送信のメールを見る」「送信したメールを見る」から不要なメールを削除します。

● 保護されているメールは削除できません。まとめて削除する場合でも、保護されているメールは削除されずに残ります。保護を解除してから削除してください。

受信メールを削除する

〈例〉受信メールを1件削除する

1 待受画面で(メール)▶「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダー一覧が表示されます。

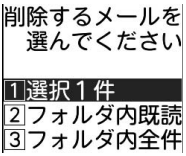
2 フォルダを選択▶(決定)を押す

受信メール一覧が表示されます。

■ 受信メールを全件削除する：(メニュー)▶「4 メールを削除」▶「3 受信メール全件」▶端末暗証番号を入力▶(決定)を押す

全てのメールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。操作5に進みます。

3 削除するメールを選択▶(メニュー)▶「3 削除する」を押す



4 「1 選択1件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内の既読メールを削除する：「2 フォルダ内既読」を押す

■ フォルダ内のメールを全件削除する：「3 フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶(決定)を押す

5 「1 削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと受信メール一覧に戻ります。

● 受信メールがなくなった場合は、受信メールがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、受信メールのフォルダー一覧に戻ります。

未送信／送信したメールを削除する

〈例〉送信メールを1件削除する

1 待受画面で▶「5送信したメールを見る」を押す

フォルダー一覧が表示されます。

● 未送信メールを削除するときは、待受画面で▶「4未送信のメールを見る」を押します。

2 フォルダを選択▶決定を押す

送信メール一覧が表示されます。

■ メールを全件削除する：メニュー▶「4メールを削除」▶「2送信メール全件」または「2未送信メール全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

全てのメールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。操作5に進みます。

3 削除するメールを選択▶メニュー▶「2削除する」を押す

削除するメールを選んでください
1選択1件
2フォルダ内全件

● 未送信メール一覧から操作するときは、削除するメールを選択▶メニュー▶「3削除する」を押します。

4 「1選択1件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内のメールを全件削除する：「2フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

5 「1削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと送信メール一覧に戻ります。

● 送信／未送信メールがなくなった場合は、送信／未送信メールがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、送信／未送信メールのフォルダー一覧に戻ります。

メールの保護／解除

受信メール、送信メール、未送信メールを誤って削除したり、保存領域の空きがなくなって上書きされないように、メールを保護します。

● 未読メール、エリアメールは保護できません。

● 最大保護件数→p.513

〈例〉受信メールを保護する

1 待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

● 未送信／送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1～2

2 保護するメールを選択▶メニュー▶「4保護／解除する」を押す

保護または保護を解除するメールを選んでください
1選択1件保護
2全件保護
3選択1件解除
4全件解除

● 送信メール一覧から操作するときは、保護するメールを選択▶メニュー▶「3保護／解除する」を押します。

■ 保護を解除する：

① 保護を解除するメールを選択▶メニュー▶「4保護／解除する」を押す

• 送信メール一覧から操作するときは、保護を解除するメールを選択▶メニュー▶「3保護／解除する」を押します。

② 「3選択1件解除」を押す

• 保護を全件解除するときは、「4全件解除」を押します。

3 「1選択1件保護」または「2全件保護」を押す

メールが保護されます。

● メールを保護すると状態マークが次のいずれかに変わります。
受信メール：🔑（既読）、🔑×（返信不可）、🔑↩（返信済み）、🔑→（転送済み）
未送信メール：🔑
送信メール：🔑

お知らせ

● メール詳細画面から保護する場合は、メニュー▶「保護する」を選択▶決定を押します。保護を解除する場合は、メニュー▶「保護を解除」を選択▶決定を押します。

● 全件保護の途中で最大保護件数を超える場合は、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

メール一覧の並び順変更

「受信したメールを見る」「送信したメールを見る」のメール一覧の並び順（「日付順」）を一時的に並べ替えます。

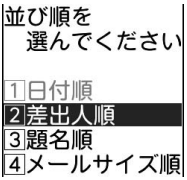
〈例〉受信メール一覧を並べ替える

1 待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

● 送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1～2

2 メニュー▶「7並び順を変更」を押す



● 送信メール一覧から操作するときは、メニュー▶「6並び順を変更」を押します。「1日付順」「2宛先順」「3題名順」「4メールサイズ順」から選択できます。

3 「1日付順」～「4メールサイズ順」のいずれかを押す

メールが一時的に並び替わります。

お知らせ

● 「差出人順」または「宛先順」の場合は、メールアドレスが電話帳に登録されていても電話帳の名前ではなく、メールアドレスのアルファベット順に並び替わります。

● 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。

● フォルダ内にSMSやエリアメールが含まれているときに題名順で並べ替えると、一覧画面では題名部分にメッセージの本文の先頭が表示されるため50音順にはなりません。

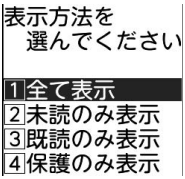
メール一覧の表示方法変更

「受信したメールを見る」のメール一覧を一時的にメールの状態別に表示します。

1 待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 メニュー▶「8表示方法を変更」を押す



3 「1全て表示」～「4保護のみ表示」のいずれかを押す

選択した表示方法で表示されます。

お知らせ

● 受信メール一覧の表示を終了すると「全て表示」に戻ります。

● 「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

メールの文字サイズ設定

受信メールや送信メール、例文などの内容を表示するときの文字サイズを変更します。

- 本機能の設定は受信メール、送信メール、例文表示、microSDメモリーカード内のメール、FOMAカード内のSMSすべてに反映されます。
- メール作成／編集時の文字サイズは変更できません。

＜大きく表示する：1行全角で8文字（半角16文字）＞

＜小さく表示する：1行全角で10文字（半角20文字）＞

〈例〉受信メール詳細画面で文字サイズを変更する

1 **待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す**

受信メール一覧が表示されます。

2 **メールを選択▶決定▶メニュー▶「7小さく表示する」を押す**

文字の大きさが変わります。

- 小さく表示されている場合は、メニュー▶「7大きく表示する」を押します。

お知らせ

- 送信メール詳細画面、microSDメモリーカード内のメール詳細画面、FOMAカード内のSMS詳細画面から操作する場合は、メニュー▶「大きく表示する」または「小さく表示する」を選択▶決定を押します。
- 例文表示画面から操作する場合は、メニューを押します。押すたびに文字の大きさが切り替わります。
- 文字サイズを変更すると、次にメールを表示するときも同じ文字サイズで表示されます。

メールの送信元／宛先確認

メールに表示されているメールアドレスや電話帳に登録した名前がすべて表示されない場合は、この方法でメールアドレスを確認できます。宛先が複数あるときは全宛先のメールアドレスを、受信メールの場合には自分以外の宛先を表示します。

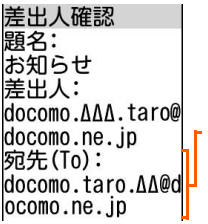
〈例〉受信メール一覧でメールアドレスを確認する

1 **待受画面で▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す**

受信メール一覧が表示されます。

- 未送信／送信メール一覧の表示方法 →p.231「未送信／送信したiモードメールを見る」操作1～2

2 **メールアドレスを表示するメールを選択▶メニュー▶「0差出人等を確認」を押す**



受信メールの場合、自分以外の宛先があると「宛先(To):」「Cc:」が表示

- 未送信／送信メール一覧から操作するときは、メールアドレスを表示するメールを選択▶メニュー▶「宛先を確認」を選択▶決定を押します。宛先確認では「題名:」「差出人：」は表示されません。
- メールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合やSMSでは、電話番号が表示されます。

3 **確認が終わったら決定を押す**

受信メール一覧に戻ります。

お知らせ

- 受信／送信メール、受信／送信SMS詳細画面から操作する場合は、メニュー▶「#差出人を確認」または「*宛先を確認」を押します。

メールのお預かりセンター保存＜電話帳お預かりサービス＞

電話帳お預かりサービスを利用して、FOMA端末に保存してあるｉモードメールやSMSをネットワーク上のお預かりセンターに保存します。

- 電話帳お預かりサービスについて→p.141
- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービス未契約の場合は、お預かりセンターに接続しようとすると、その旨をお知らせする画面が表示されます。
- ｉモードメールにデータが添付されている場合は、保存するときに削除されます。ただし、本文中の画像やメロディ（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されたデータを除く）は削除されません。
- SMS送達通知は保存できません。
- 復元操作の詳細は『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。なお、復元したメールは次の場合を除き保護されます。
  - お預かりセンターに保存されている受信メール、受信SMSが未読だった場合
  - 保存されているメールの保護が最大保護件数に達している場合
- 保存した履歴を確認できます。→p.100

〈例〉受信メールをお預かりセンターに保存する

1 待受画面で[メール]▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶[決定]を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 未送信／送信メール一覧の表示方法→p.231「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1～2

2 保存するメールを選択▶[メニュー]▶「*お預りセンター保存」を押す

お預かりセンターに保存するかどうかの確認画面が表示されます。

- 未送信／送信メールを保存する場合は、保存するメールを選択▶[メニュー]▶「9お預りセンター保存」を押します。

3 「1保存する」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

お預かりセンターに接続され、保存が始まります。保存が完了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 中断するときは保存中に[決定]を押します。

4 [決定]を押す

通信結果が表示されます。[決定]を押すと受信メール一覧に戻ります。

メールの便利な機能

ｉモードメール、SMSの本文中の文字をコピーします。本文中に電話番号やメールアドレスがあるときは、FOMA端末電話帳に登録したり、URLがあるときは、ブックマークに登録したりできます。

本文などのコピー

表示中のメールやSMSの詳細画面の内容をコピーします。コピーした文字はメール作成画面などの入力欄に貼り付けることができます。

- コピーした文字は新たにコピーを行うか電源を切るまで記録され、何度でも貼り付けられます。

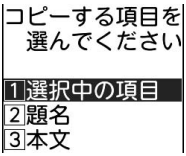
コピーする項目	説　明
選択中の項目	反転表示されている項目（メールアドレス、電話番号など）をコピーします。
宛先または差出人	宛先または送信元をコピーします。
題名	題名をコピーします。
本文	本文中の指定した範囲の文字をコピーします。例文一覧の場合は本文をコピーします。

〈例〉受信メール詳細画面からコピーする

1 コピーする項目を含む受信メール詳細画面を表示する

- 受信／送信メール、受信／送信SMS詳細画面→p.231、p.236、p.253、p.255
- FOMAカード内のSMS詳細画面→p.258
- 例文一覧→p.222「例文を編集して保存」操作1

2 (メニュー)▶「9内容をコピー」を押す



■ 送信メール詳細画面から操作する：(メニュー)▶「8内容をコピー」を押す

■ FOMAカード内の受信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「6内容をコピー」を押す
「1差出人」「2本文」から選択できます。

■ FOMAカード内の送信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「5内容をコピー」を押す
「1宛先」「2本文」から選択できます。

■ 例文一覧から操作する：(メニュー)▶「3内容をコピー」を押す
「1宛先」「2題名」「3本文」から選択できます。

3 「1選択中の項目」～「3本文」のいずれかを押す

コピーした旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

● 例文一覧以外で「本文」を押した場合はコピーする範囲を指定します。
→p.412「文字のコピーと貼り付け」操作2～3

● 貼り付け方法→p.412「文字のコピーと貼り付け」操作5

電話番号やメールアドレスの電話帳登録

iモードメール、SMSの詳細画面からメールアドレスや電話番号をFOMA端末電話帳に登録します。

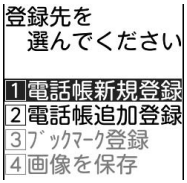
〈例〉受信メール詳細画面から電話帳登録する

1 登録する項目を含む受信メール詳細画面を表示する

● 受信／送信メール、受信／送信SMS詳細画面→p.231、p.236、p.253、p.255

● FOMAカード内のSMS詳細画面→p.258

2 項目を選択▶(メニュー)▶「0登録する」を押す



■ 送信メール詳細画面から操作する：(メニュー)▶「9登録する」を押す

■ FOMAカード内の受信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「7登録する」を押す

■ FOMAカード内の送信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「6登録する」を押す

3 「1電話帳新規登録」または「2電話帳追加登録」を押す

● 以降の操作→p.87「ステップ1」操作2以降、p.193「登録済みの電話帳データに追加する」操作3以降

お知らせ

● メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

URLのブックマーク登録

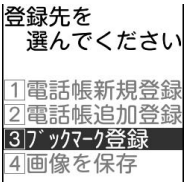
iモードメール、SMSの本文中にURLがあるとき、メール詳細画面から直接、URLをブックマークに登録できます。

〈例〉受信メール詳細画面からブックマーク登録する

1 登録するURLを含む受信メール詳細画面を表示する

- 受信／送信メール、受信／送信SMS詳細画面→p.231、p.236、p.253、p.255
- FOMAカード内のSMS詳細画面→p.258

2 URLを選択▶(メニュー)▶「0登録する」を押す



■ 送信メール詳細画面から操作する：(メニュー)▶「9登録する」を押す

■ FOMAカード内の受信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「7登録する」を押す

■ FOMAカード内の送信SMS詳細画面から操作する：(メニュー)▶「6登録する」を押す

3 「3ブックマーク登録」▶登録先フォルダを選択▶(決定)を押す

ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すと受信メール詳細画面に戻ります。